

バングラデシュ国  
住民参加による統合水資源開発のための能力向上プロジェクト  
終了時評価調査報告書

平成30年3月  
(2018年)

独立行政法人 国際協力機構(JICA)  
バングラデシュ事務所

## 目次

目次	.....
地図	.....
略語及び接頭語	.....
関連写真	.....
<b>第1章 イン트로ダクション</b>	
1.1. 背景	.....
1.2. プロジェクトの概要	.....
1.3. 終了時評価の目的	.....
1.4. 終了時評価の日程	.....
1.5. 合同評価チームの構成	.....
<b>第2章 評価方法</b>	
2.1. 終了時評価のフレームワーク	.....
2.2. 終了時評価の手順	.....
<b>第3章 プロジェクトの実績</b>	
3.1. 投入	.....
3.2. アウトプット	.....
3.3. プロジェクト目標	.....
<b>第4章 実施プロセス</b>	
4.1. 活動の進捗	.....
4.2. 技術移転及び能力開発	.....
4.3. 他の関連案件との連携及び協力	.....
4.4. プロジェクト活動のモニタリング	.....
4.5. コミュニケーション	.....
4.6. プロジェクトへのオーナーシップ	.....
4.7. 中間レビュー時の提言への対応状況	.....
<b>第5章 評価結果</b>	
5.1. 評価5項目による評価結果	.....
5.2. 結論	.....
<b>第6章 提言</b>	
6.1. プロジェクト残り期間における提言	.....
6.2. プロジェクト終了後の提言	.....
<b>第7章 教訓</b>	

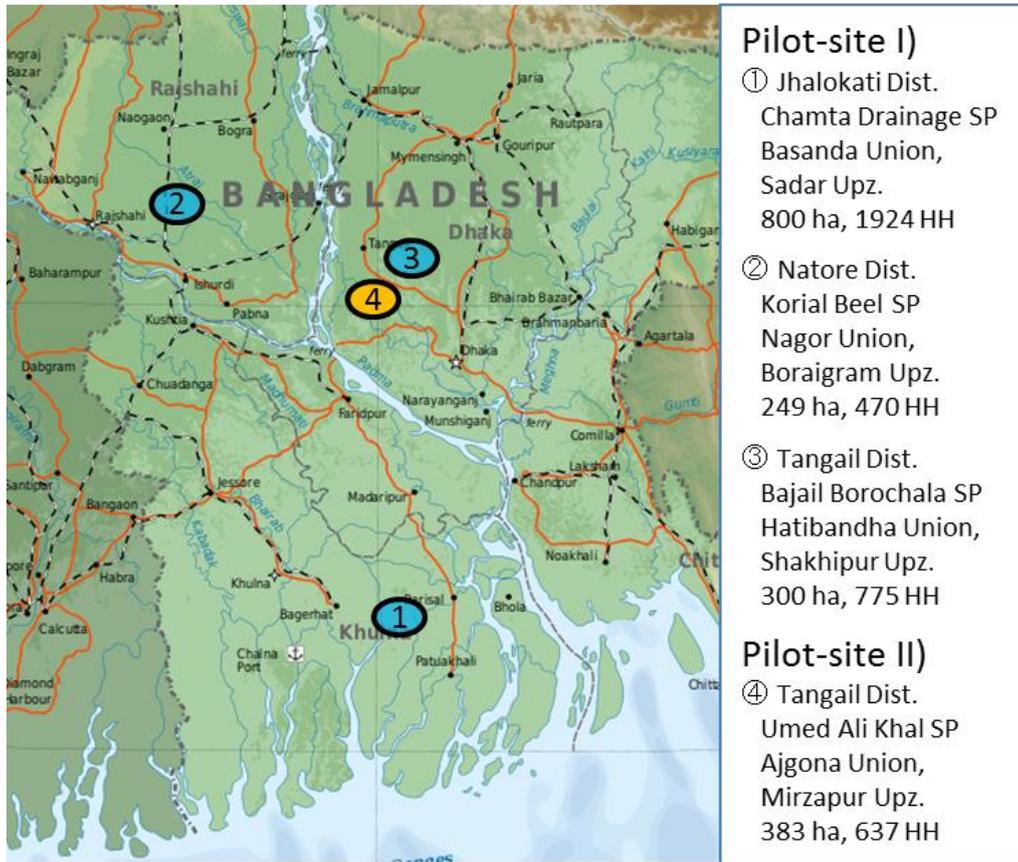
### 添付資料:

- 添付資料 1: プロジェクトデザインマトリックス(PDM)
- 添付資料 2: 活動計画書(PO)
- 添付資料 3: 合同終了時評価ミッションの日程
- 添付資料 4: 日本側の投入
- 添付資料 5: バングラデシュ側の投入

- 添付資料 6: プロジェクト活動の進捗
- 添付資料 7: ガイドライン一覧
- 添付資料 8: 実施研修一覧
- 添付資料 9: 実施会合一覧
- 添付資料 10: 主要面談者一覧

## 位置図

バングラデシュ国及びプロジェクトサイトの位置図



(出所: プロジェクト)

略語及び接頭語

略語/接頭語	英語	日本語
ADB	Asian Development Bank	アジア開発銀行
ADB-3	Participatory Small-Scale Water Resources Sector Project	参加型小規模水資源開発セクタープロジェクト
BDT	Bangladesh Taka	バングラデシュタカ
C/P	Counterpart	カウンターパート
DAE	Department of Agricultural Extension	農業普及局
DOC	Department of Cooperatives	協同組合局
DOF	Department of Fisheries	漁業局
ERD	Economic Relations Division	財務省経済関係局
F/Y	Fiscal Year	財政年度
GIS	Geographic Information System	地理情報システム
GOB	The Government of Bangladesh	バングラデシュ国政府
HQ	Head Quarter	本部
IWRM	Integrated Water Resource Management	統合水管理
IWRMU	Integrated Water Resources Management Unit	統合水管理ユニット
JCC	Joint Coordination Committee	合同調整委員会
JICA	Japan International Cooperation Agency	国際協力機構
JICA-1	Small Scale Water Resources Development Project	小規模水資源開発事業
JICA-2	Small Scale Water Resources Development Project (Phase 2)	小規模水資源開発事業(フェーズ2)
JPY	Japanese Yen	日本円
LGED	Local Government Engineering Department	地方政府技術局
MIS	Management Information System	情報管理システム
MLGRD&C	Ministry of Local Government, Rural Development and Cooperatives	地方政府・農村開発・共同組合省
M/M	Minutes of Meeting	協議議事録
O&M	Operation and Maintenance	維持管理
PDM	Project Design Matrix	プロジェクトデザインマトリックス
PO	Plan of Operation	活動計画表
PSSWRM	Participatory Small Scale Water Resources Management	参加型小規模水資源開発・管理
PSSWRP	Participatory Small Scale Water Resources Sector Project	参加型小規模水資源開発セクタープロジェクト
P&D	Planning and Design	計画・デザイン
R/D	Record of Discussion	討議 議事録
RDEC	Rural Development Engineering Center	農村開発技術センター
SP	Subproject	サブプロジェクト
SSWRD	Small Scale Water Resource Development	小規模水資源開発
UDCC	Union Development Coordination Committee	ユニオン開発調整委員会
WMCA	Water Management Cooperative Association	水管理組合

## 関連写真

### 調査状況写真 (1)



2017年9月11日に開催された PSSWRM モデル成果共有ワークショップの様子(LGED 本部)



プロジェクトにより供与された LGED 本部の PC とプリンタ (問題なく活用されている)



Bajail Borochnala WMCA との面談・インタビュー



プロジェクトにより建設された Bajail Borochnala WMCA の WMCA 事務所外観



タンガイル県 Bajail Borochnala サブプロジェクトサイトにて整備された市場施設(Rajabari 市場)



タンガイル県 Bajail Borochnala サブプロジェクトへプロジェクトにより建設された水管理施設(ゲートはこれから設置予定)

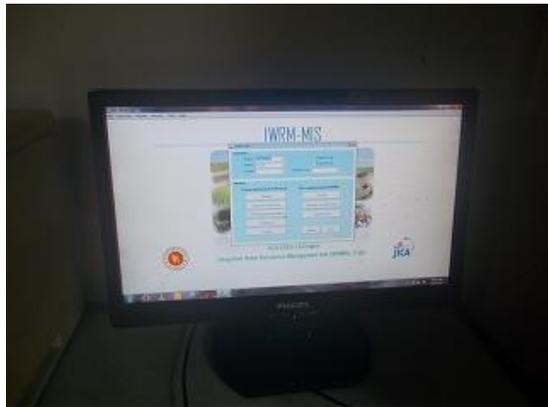
調査状況写真 (2)



タンガイル県 Bajail Boroachala の整備された Bajail 市場内にある雑貨屋(プロジェクトによる道路整備で売り上げが倍ほどになったとのこと)



タンガイル県 Bajail Boroachala の整備された Rajabari 市場内にある雑貨屋



タンガイル県 LGED 県事務所に設置された IWRM-MIS 端末の画面



タンガイル県 LGED 県事務所前での関係者との記念撮影



Umed Ali WMCA との面談・インタビュー



2017年9月25日に開催された終了時評価結果発表のための第8回 JCC の様子(LGED 本部)

## 第1章 イントロダクション

### 1.1. 背景

バングラデシュの主食である米については、大河により形成された沖積平野で1980年代までは主に雨季の氾濫洪水や自然降雨に依存した稲作が広く行われてきた。その後、地下水灌漑による乾季作の導入が進められたが、地下水位の低下や塩水の侵入が問題となり、雨季の表流水の乾季作利用が農業開発における重要な課題となっている。また、米の安定生産のためには、灌漑に加え、排水改良、洪水湛水被害の防止等も重要であり、1,000ha以下の小規模な地域単位での用排水路、制御水門、堤防等の施設整備を行う小規模水資源開発（Small Scale Water Resource Development。以下、「SSWRD」という）事業が1990年代半ばから行われており、JICAは2007年～2016年まで有償資金協力「小規模水資源開発事業」を実施し、2017年6月からその後継事業として有償資金協力「小規模水資源開発事業（フェーズ2）」を実施している。

SSWRD事業の実施機関は、農村インフラ整備を担う地方行政技術局（Local Government Engineering Department。以下、「LGED」という）で、LGED本部のIWRM(Integrated Water Resources Management)ユニットがSSWRDに係る事業を統括している。しかしながら、これまで行われてきたインフラ整備が地方・農村道路を中心としていたため、組織内にSSWRDに関する技術的バックグラウンドに乏しく、ローン事業の実施・管理も外部コンサルタントの技術力に負う部分が多く、LGED職員自身の技術力や事業実施能力の向上には結びついていない。また、SSWRD事業を契機に関連施設の管理を担う水管理組合（以下、「Water Management Cooperative Association : WMCA」という）が設立されているが、同組合の能力不足等により施設の運用・維持管理状況が十分でないケースも見られる。さらに、水資源関連施設のみならず農村道路や市場等のインフラの整備を、関係地方自治体の参加の下に一体的・統合的に実施することが求められている。

かかる状況の中、バングラデシュ政府は「住民参加による統合水資源開発のための能力向上プロジェクト」(以下、「本プロジェクト」という)を日本政府に要請し、JICAは2012年10月からLGEDをカウンターパートとし、「参加型小規模水資源開発・管理モデルが確立され、その実施体制が整備される」をプロジェクト目標とする本プロジェクトを開始した。なお、本プロジェクトでは、①「LGEDが小規模水資源開発のプロジェクトサイクルを実現するための能力が強化される」、②「LGEDが小規模水資源開発事業をその他の農村インフラ（道路、農村市場等）と一体的に計画・実施するための能力が強化される」、③「ユニオンレベルの関係者（ユニオン評議会議長及び書記官、政府出先機関職員等）がWMCAによる小規模水資源開発事業の計画・維持管理を支援するための能力が強化される」、④「WMCAが小規模水資源管理施設を維持管理するための能力が強化される」、⑤「上記①～④に基づいた参加型小規模水資源開発・管理モデルがパイロットサイト以外でも利用可能なものとして確立される」の5つを成果として設定し、これらに係る活動を実施しているところである。また、本プロジェクトの期間は当初5年間であったが、度重なるゼネラルストライキやダッカ襲撃テロ事件の発生等により、当初終了予定であった2017年10月から2018年5月までプロジェクト期間を延長した。

今回実施する終了時評価は2018年5月のプロジェクト終了を控え、バングラデシュ政府

と合同でプロジェクト活動の実績及び成果を確認、分析するとともに、有償資金協力事業「小規模水資源開発事業（フェーズ2）」等類似事業の実施に当たっての教訓を導くことを目的とする。

## 1.2. プロジェクトの概要

### (1) 上位目標

貧困削減に向けて、参加型小規模水資源開発・管理モデルが広く実施される。

### (2) プロジェクト目標

参加型小規模水資源開発・管理モデルが確立され、その実施体制が整備される。

### (3) 成果

成果 1: LGED が、小規模水資源開発のプロジェクトサイクルを実現するための能力が強化される

成果 2: LGED が、小規模水資源開発事業をその他の農村インフラ（道路、農村市場等）と一体的に計画・実施するための能力が強化される

成果 3: ユニオンレベルの関係者（ユニオン評議会議長及び書記官、政府出先機関職員等）が、WMCA による小規模水資源開発事業の計画・維持管理を支援するための能力が強化される

成果 4: WMCA が、小規模水資源管理施設を維持管理するための能力が強化される

成果 5: 1)から 4)に基づいた参加型小規模水資源開発・管理モデルが、パイロットサイト以外でも利用可能なものとして確立される

### (4) プロジェクト実施期間

2016年10月16日 - 2018年5月31日 (5年7.5ヶ月)

## 1.3. 終了時評価の目的

(1) PDM 及び PO に合わせてプロジェクト活動の進捗、成果の達成度、プロジェクト目標の達成見込み、実施プロセスを確認する。（「添付資料 1」及び「添付資料 2」参照）

(2) 「JICA プロジェクト評価ガイドライン」に基づき、妥当性、有効性、効率性、インパクト、持続性を基に本プロジェクトの評価を行う。

(3) 評価結果から、プロジェクト目標の達成に向けた課題について協議し、プロジェクト実施の残り期間の実施方針を検討し、教訓及びプロジェクト活動に対する提言を抽出する。

(4) 収集した情報を本プロジェクトの合同評終了時報告書としてまとめる。

(5) 必要に応じて、評価結果に対応して PDM の改訂及び修正を行う。

## 1.4. 終了時評価の日程

本合同終了時評価は、2017年9月9日～2017年9月29日にかけて実施された。その日程は、「添付資料 3」の通りである。

## 1.5. 合同評価チームの構成

合同終了時評価調査チーム(以下、終了時評価チーム)の団員は、日本側3名、バングラデシュ側3名の合計6名で構成された。双方のメンバー構成は以下の表の通りである。

[日本側]

氏名	担当業務	所属/役職
荒 仁	団長/総括	JICAバングラデシュ事務所 次長
勝木 龍一	協力企画	JICAバングラデシュ事務所 企画調査員
小笠原 暁	評価分析	株式会社VSOC コンサルタント

[バングラデシュ側]

氏名	担当業務	所属/役職
Mr. A K M Sahadat Hossain	総括	Superintending Engineer (O&M), LGED
Mr. Hasan Hahmud	評価委員	Executive Engineer (P&D), LGED
Mr. Md. Mizanur Rahman	評価委員	Executive Engineer (M&E), LGED

## 第2章 評価方法

### 2.1. 終了時評価のフレームワーク

本終了時評価調査は、「新 JICA 事業評価ガイドライン第1版(2010)」に基づき実施された。プロジェクトの実績の確認は2017年3月2日の第7回合同調整委員会(JCC)にて改定された最新版のPDMを基に評価を行った。(PDMは「添付資料1」を参照)

### 2.2. 終了時評価の手順

- (1) 新たなガイドラインの策定、MISの開発、サブプロジェクトの建設、O&M計画策定といったLGED、ユニオン関係者、WMCAの能力強化プロジェクト活動に関するデータ/情報を資料レビュー、関係者へのインタビュー/質問票調査、実地踏査を通して収集する。
- (2) 関係者へのインタビュー/質問票調査、実地踏査を通して活動の進捗及びプロジェクトの実施プロセスの情報収集を行う。
- (3) 成果、プロジェクト目標の達成度及び上位目標の達成見込みをPDM上の評価指標に基づいて評価する。
- (4) プロジェクトの実施プロセスを確認する。
- (5) 評価5項目(妥当性、有効性、効率性、インパクト、持続性)による案件の評価を行う。(表2-1参照)
- (6) プロジェクト実施残り期間及びプロジェクト終了後の提言並びにプロジェクト実施中の教訓を抽出する
- (7) 収集したデータ/情報を分析して、合同評価報告書を作成する。

表 2-1: 評価 5 項目の定義

1) 妥当性	プロジェクトの目指している効果（プロジェクト目標や上位目標）が、受益者のニーズに合致しているか、問題や課題の解決策として適切か、バングラデシュ国と日本側の政策との整合性はあるか、プロジェクトの戦略・アプローチは妥当か、公的資金である ODA で実施する必要があるかなどといった「援助プロジェクトの正当性・必要性」を問う視点。
2) 有効性	アウトプット及びプロジェクト目標の達成度の確認と、アウトプットとプロジェクト目標の間の論理的関係を考察する。
3) 効率性	タイミング、質、量、時間などの視点でアウトプットと投入活動の間の関係に焦点を置いて分析すること、主にプロジェクトのコストと効果の関係に着目し、資源が有効に活用されているか（あるいはされるか）を問う視点。
4) インパクト	プロジェクト実施によりもたらされる、より長期的、間接的効果や波及効果を見る視点。予期していなかった正・負の効果・影響を含む。
5) 持続性	プロジェクト終了後のプロジェクトの成果が持続又は拡大する程度を考察することにより、政治的/制度的、組織的、財政的、技術的な側面でプロジェクトを評価する視点。援助が終了しても、プロジェクトで発現した効果が持続しているか（あるいは持続の見込みはあるか）を問う視点。

## 第 3 章 プロジェクトの実績

### 3.1. 投入

#### 3.1.1. 日本側

##### (1) 専門家の派遣

専門家の派遣は、211.90MM であり、内訳は 191.50MM が長期専門家、20.40MM が短期専門家であった。長期専門家であるチーフアドバイザー、統合水管理、業務調整は各 2 名の合計 6 名、短期専門家である組織開発専門家 GIS 関係専門家はそれぞれ 2 名が派遣された。それらの合計は 10 名であった。その詳細は「添付資料 4」「1. 専門家及びプロジェクト職員」の通り。加えて、統合水資源、人事・総務、組織能力開発、環境、MIS、データベース、サイト管理担当のバングラデシュ人スタッフ及びコンサルタントが、JICA 専門家チームの一部を構成し、プロジェクトの円滑な実施に貢献している。

##### (2) 機材供与

毎日のプロジェクト活動のために合計でプロジェクト事務所には 1,904,496 BDT、統合水資源管理ユニットには 13,743,354BDT の金額分の機材が供与された。これらの機材の合計金額は日本円で 11,383,927 円である。具体的には、インクジェット・プリンター、コンピューター、スキャナー、事務机、携帯電話、車両、サーバー、ソフトウェア等が供与された。機材リスト、機材の状態、使用頻度は、「添付資料 4」「2. 供与機材・資材一覧」の通り。ほとんどすべての機材は活用されている。

##### (3) プロジェクト活動経費の負担

日本側は、プロジェクト実施のために活動経費を負担している。その金額合計は 2 億

5,343 万 BDT<sup>1</sup> (日本人専門家派遣関係費及び車両を除く)であり、「添付資料 4」の「3. 日本側による運営経費負担」に要約された通りである。

#### (4) 本邦研修及び海外研修の実施

中央・地方・郡(ウポジラ)レベルの職員、IWRM ユニット職員、プロジェクトの関係省庁から選定され、合計で 24 名の関係者が日本、ラオス・カンボジアへの海外研修に参加している。

ラオス、カンボジアでは統合水管理(IWRM)の知識や経験を共有し、日本においては参加型農業用水管理、灌漑・排水プロジェクト管理について学んだ。参加者の一覧は「添付資料 4」の「4. 海外研修参加者一覧」の通り。

### 3.1.2. バングラデシュ側

#### (1) カウンターパートの配置

プロジェクトマネージャー、プロジェクト・ダイレクターを含む合計 64 名のカウンターパートが 25 のポジションに配置された。その詳細は「添付資料 5」の「1. カウンターパート(C/P)の配置」の通り。

#### (2) 施設の提供

バングラデシュ側は、LGED 本部敷地内の 15 階建て RDEC ビルの 6 階 IWRM ユニット内に JICA 専門家チームに対して十分に広い執務スペースを提供している。JICA 専門家チームとカウンターパートの間には円滑なコミュニケーションが維持されている。

#### (3) 運営経費の負担

本プロジェクト(バングラデシュ側)は合計で 6,550 万 BDT の運営経費を負担しており、その内訳は電話代、ファックス、インターネット、電気料金、文具、交通費、手当等である。それらの詳細は、「添付資料 5」の「2. バングラデシュ側による運営経費負担」の通り。

## 3.2. 成果

各成果のプロジェクト活動の詳細は「添付資料 6」の通り。

### 3.2.1. 成果 1

成果 1	LGED が、小規模水資源開発のプロジェクトサイクルを実現するための能力が強化される
------	--

#### [成果 1 の達成度及び要約]

成果 1 は終了時評価時点で 5 つの評価指標及び下記の通り実施された活動から部分的に達成されている。残り期間で、SSWRD プロジェクトマネジメント研修プログラムを実施する必要があり、その成果を適切に分析する必要がある。

2016 年 12 月に IWRM ユニット等、LGED 関係者で構成される新たなガイドライン策定のためのワーキンググループを設立し、一連の現状の問題点及び組み込むべき項目に関する集中的な議論を行った結果、新たな SSWRD プロジェクトのガイドライン一式が

<sup>1</sup> 175,272,620 円 (出所: バングラデシュ事務所)

策定された。現在、SSWRD プロジェクトマネジメント研修プログラムを作成中であり、本研修は2017年10月から2018年2月に実施される予定である。

既存のSSWRD プロジェクトのためのデータベース管理システムであるIWRMU モニタリングシステム(MIS)はO&Mのための新たなデータベースモジュールと汎用モジュール(組織面、環境面、ジェンダー、農業及び漁業)を統合し、このことは、LGEDの本部だけでなく、郡事務所のコミュニティオーガナイザー、63の県事務所からもアクセス可能なものとなっている。また改定されたシステムの適切に普及するため、統合MIS データベースの利用者向け研修が実施されている。

しかしながら、成果1のより高い達成度を実現するためには、いくつかの未実施/未達成の活動をプロジェクト実施期間中に完了させる必要がある。

指標 1-1	新しいガイドラインのドラフトが作成される
--------	----------------------

新たなガイドラインが2017年9月7日に実施されたレビューワークショップにて、ワーキンググループ内で承認された。今後、LGEDは公的な承認手続きを開始し、最終的にはLGEDにおける公的な書類となる予定である。

ガイドライン改定/開発の注目すべき特徴として、「小規模水資源開発事業」(以下、「JICA-1」とする)の蓄積された教訓を活用している点であり、住民参加の確保、効率的なプロセス、技術面の強化、統合効果の導入が特徴である。ガイドラインの詳細は「資料7」の通りである。

指標 1-2	小規模水資源開発プロジェクトサイクルマネジメント研修のプログラムが策定され、研修講師が育成される
--------	--

終了時評価時点でデータは入手できていない。SSWRD プロジェクトサイクルマネジメント研修は、プロジェクトの残りの期間に実施される予定である。

指標 1-3	LGED 本部および地方職員向けの研修で実施される新しいガイドラインについての事後テストで参加者の80%以上が正答率80%以上となる
--------	--

終了時評価時点でデータは入手できていない。SSWRD プロジェクトサイクルマネジメント研修はプロジェクトの残りの期間に実施する予定である。また実施後にはLGED職員向けに新たなガイドラインの内容の理解度を確認する予定である。

指標 1-4	LGED 地方事務所の80%以上が定期的にIWRM-MIS データベースへ情報更新を行う(少なくとも一年に一回以上)
--------	--

SSWRD 事業を管理しているLGED 県事務所において、2015/16年に61県のうち59県(97%)が、2016/17年には62県のうち60県(97%)がIWRM ユニットの情報管理システムであるIWRM-MIS データベースを更新しており、80%以上の地方事務所がIWRM-MIS を定期的に更新(少なくとも年に一回)しているといえる。

終了時評価チームは、地方事務所がIWRM-MIS データベースのデータを継続的に更新していることを確認しており、地方事務所が定期的にシステム内のデータを更新している。具体的には、821 サブプロジェクトのうち639(77.8%)が2015/16年にIWRM-MIS データベースを更新している。終了時評価時点において、833のサブプロジェクトのう

ち 679(81.5%)が既に 2016/17 年に IWRM-MIS データベースを更新している。地方事務所は現在 IWRM-MIS データシステムの情報を更新し続けていることから 2016/17 年の終わりには、80%以上の地方事務所が IWRM-MIS データベースを更新する予定である。

指標 1-5	IWRM-MIS データベースを利用した小規模水資源開発事業のモニタリングシステムが新しいガイドラインに組み込まれる
--------	--

完工したサブプロジェクトの IWRM-MIS データベースを活用したモニタリングシステムは、2017 年 9 月にワーキンググループで承認されたモニタリング及び評価ガイドラインに既に含まれている。

### 3.2.2. 成果 2

成果 2	LGED が、小規模水資源開発事業をその他の農村インフラ(道路、農村市場等)と一体的に計画・実施するための能力が強化される
------	---

[成果 2 の達成度及び要約]

成果 2 は、終了時評価時点で 2 つの評価指標及び下記の通り実施された活動から部分的に達成されている。残りの活動期間で、サブプロジェクトのサイトにおいて統合効果の効果測定調査を実施して、調査結果を分析する必要がある。

パイロットサイト I)として 3 箇所、パイロットサイト II)として 1 箇所が 2013 年 12 月に選定され、その後、SSWRD インフラと地方道路、市場開発の間の統合開発計画が策定された。建設工事自体はまだ実施中であるが、計画、設計、建設プロセスを通してパイロットサイト I)の SSWRD サブプロジェクトが実施されており、パイロットサブプロジェクトに関与している全ての LGED 職員は、統合開発計画の考え方及び相乗効果についてよく理解しているといえる。

しかしながら、成果 2 のより高い達成度を実現するためには、いくつかの未実施/未達成の活動をプロジェクト実施期間中に完了させる必要がある。

指標 2-1	パイロット地区①の内、統合型アプローチによる相乗効果が少なくとも 1 箇所以上で発現される
--------	---

タンガイル県 Bajail Barochala サブプロジェクトサイトにおける効果測定調査は、プロジェクト実施期間中の 2017 年 9 月に実施される予定である。パイロットサイトの建設工事が、天候不順で遅れていることから、パイロットサイトにおける相乗効果が発現するには時間が必要である。しかしながら、終了時評価チームは、パイロットサイト訪問及び地方関係者へのインタビューで、一つのパイロットサイトにおいては地域内の円滑なコミュニケーションや活発な物流等の正の変化が発生していることを確認している。

指標 2-2	パイロット事業に携わるすべての LGED 職員が小規模水資源インフラと市場アクセスインフラの統合型開発計画のコンセプトとその相乗効果を理解する
--------	---

質問票の結果によると、パイロットサイトに関係している LGED 職員は SSWRD インフラと農村市場アクセスインフラの間の統合効果のコンセプト及び相乗効果について理解している。終了時評価チームはまた、現地調査及び LGED へのインタビューを通して

パイロットサイトに関わっている大部分の LGED 職員は SSWRD インフラ、農業インフラ、市場アクセスインフラの間の統合型アプローチのコンセプト及びその相乗効果についてよく理解していることを確認している。

### 3.2.3. 成果 3

成果 3	ユニオンレベルの関係者（ユニオン評議会議長及び書記官、政府出先機関職員等）が、WMCA による小規模水資源開発事業の計画・維持管理を支援するための能力が強化される
------	---

[成果 3 の達成度及び要約]

終了時評価時点で指標の 2 つの達成状況及び下記の通りプロジェクト活動の達成状況から成果 3 はほぼ達成しているといえる。しかしながら、継続的にユニオンレベルの関係者が WMCA の行う小規模水資源施設の運営維持管理(O&M)等の活動をモニタリングしていく必要がある。

指標 3-1	ユニオンレベル関係者が小規模水資源開発事業を理解し、WMCA へ必要な支援をするための研修資料が作成される
--------	---

SSWRD 施設の O&M のための WMCA 委員向けの研修教材「Training Handbook on Basic Management for Small Scale Water Resources Development (ベンガル語)」及び「WMCA Support Guide for Union Level Stakeholder (in Bengali) (ベンガル語)」が開発された。

指標 3-2	ユニオンレベル関係者向け小規模水資源開発事業および当該事業に係る UDCC の役割についての研修にて実施される事後テストで、参加者の 80%以上が正答率 60%以上となる
--------	---

「Workshop on Possible Support for WMCA by Union Level Stakeholders」に参加した 36 名のユニオン関係者の内、34 名(99.4%)が 60%以上のスコアを事後テストで獲得している。一つのユニオンにおいて事後テストは実施されていないが、参加したプロジェクトスタッフによると十分彼らもワークショップの内容をよく理解しており、80%以上の参加者が 60%以上のスコアを事後テストで獲得できる理解度はあった。

### 3.2.4. 成果 4

成果 4	WMCA が、小規模水資源管理施設を維持管理するための能力が強化される
------	-------------------------------------

[成果 4 の達成度及び要約]

成果 4 は、終了時評価時点で 3 つの評価指標の達成状況及び下記の通り実施された活動から部分的に達成されている。

WMCA を対象とした研修ワークショップが 4 つのパイロットサイトにおいて実施され、事後テストの結果から得られたスコアからの判断では研修は成功したと判断できる。

ワークショップにおけるパイロットサイトの議論を通して O&M 計画がまた策定されている。ワークショップの結果として、ウメドアリ WMCA は長年の懸案事項であった水路の土砂堆積を実際に解決した。一方で SSWRD インフラ建設の完成後に、パイロットサイト I の 3 サイトではこれから開発された O&M 計画に沿って O&M 活動が実施される予定である。

しかしながら、成果 4 のより高い達成度を実現するためには、いくつかの未実施/未

達成の活動をプロジェクト実施期間中に完了させる必要がある。

指標 4-1	WMCA 役員向け小規模水資源施設維持管理研修のための研修資料が作成される
--------	---------------------------------------

SSWRD 施設の O&M のための WMCA 委員向けの研修教材「Training Handbook on Basic Management for Small Scale Water Resources Development (ベンガル語)」及び「Easy Guideline on Operation & Maintenance of Water Resources Structure (ベンガル語)」が開発された。

指標 4-2	パイロット地区①②の WMCA 役員向け研修にて実施される事後テストで、参加者の 60%以上が正答率 60%以上となる
--------	---

「Workshop on Possible Support for WMCA by Union Level Stakeholders」において 36 名の参加者のうち 32 名(88.9%)がワークショップ後の事後テストで 60%以上の点数を獲得している。

指標 4-3	パイロット地区の WMCA において、維持管理計画に基づいた維持管理活動が適切に実施され、WMCA 活動評価のスコアが向上する
--------	---

3 つのパイロットサイト(Korial Beel, Chamta, Bajail Barochala)における建設工事が完了していないため終了時評価時点でデータは入手できていない。

### 3.2.5. 成果 5

成果 5	1)から 4)に基づいた参加型小規模水資源開発・管理モデルが、パイロットサイト以外でも利用可能なものとして確立される
------	--

[成果 5 の達成度及び要約]

終了時評価時点において、2 つの指標の達成状況及び下記の通り実施済みの活動、上述の他の成果の達成状況から成果 5 は部分的に達成されている。残りの期間において、持続的な普及計画を含む IWRM ユニットの業務実施計画案を開発する必要がある。

「モデル」と呼ぶにふさわしいモデル要素が具体化されることを通して PSSWRM モデルが確立されており他のユニット及び他の関係省庁にも紹介及び共有されている。モデルのコンセプトは新たなガイドライン一式に反映されており、ガイドラインは最終化され、且つ LGED の正式書類として承認される予定である。

指標 5-1	「モデル」と呼ぶにふさわしい参加型小規模水資源開発・管理モデルのモデル要素が具体化される
--------	--

「モデル」と呼ぶにふさわしい PSSWRM モデルの要素は以下の通りである。

- a) i) 深堀/ 全村対象型アプローチを含むプロジェクトマネジメントの有効的・効率的な方法を示す SSRWD プロジェクトの一連の新たなガイドライン、ii) SSWRD プロジェクトマネジメント研修プログラム、iii) 更新された MIS の活用、を通したより効果的なプロジェクトマネジメントの担保
- b) SSWRD インフラ及び農村道路/市場開発の間の統合的開発アプローチ
- c) WMCA の O&M 活動支援のための UDCC を含むより積極的なユニオン関係者の関与
- d) i)全ての受益者を対象とした「真の住民参加」となる深堀/全村対象型アプローチ及び

ii)WMCA、LGED、ユニオン関係者が考え、協同する相互コミュニケーションアプローチを通じた WMCA の O&M の機能強化

指標 5-2	ワークショップを通じて小規模水資源開発・管理モデルのコンセプトが紹介され、それが LGED 職員に共有される
--------	--

PSSWRM モデルの普及ワークショップは 2017 年 9 月 11 日に開催された。LGED の他ユニットの職員、関係省庁等がモデルのコンセプトを共有し、了承された。

### 3.3. プロジェクト目標

プロジェクト目標	参加型小規模水資源開発・管理モデルが確立され、その実施体制が整備される。
----------	--------------------------------------

[プロジェクト目標の達成]

プロジェクト目標は、「3.2.5 成果 5」に記載の通り PSSWRM モデルは構築されているが、LGED の能力開発の研修プログラム及び業務実施計画案策定といった活動はまだ実施されていないことから中程度達成されている。

LGED 職員に対する SSWRD プロジェクトマネジメントに関する研修プログラム及び IWRM ユニットの業務実施計画案が開発される必要がある。

指標 1	LGED 職員向けに実施するプロジェクトサイクルマネジメント研修にて、新しいガイドラインを含む参加型小規模水資源開発モデルについての事後テストで参加者の 80%以上が正答率 80%以上となる
------	---

終了時評価時点でデータは入手できていない。SSWRD プロジェクトのプロジェクトマネジメントの研修プログラムは 2017 年 9 月から 10 月に開始される予定である。研修プログラムの後に試験を実施して研修受講者のモデルに関する理解度を測定することになっている。

## 第 4 章 実施プロセス

### 4.1. 活動の進捗

新たなガイドラインの策定、MIS 開発、O&M の策定を通じたパイロットサイトにおける WMCA 及びユニオン関係者の能力開発、PSSWRM モデル構築といったプロジェクト活動が実施されている。

4 箇所のパイロットサイトは政情不安等、不可避な外部条件の影響により、当初想定した計画よりも多くの時間を要し、最終的に 2013 年 12 月に選定された。さらに、日本側とバングラデシュ側との建設工事に係る実施方針の決定や建設工事の調達プロセスの遅延、そして、想定外の天候不順等の理由により建設工事の実施プロセス自体にも遅延が発生した。その結果、2017 年 3 月の JCC にてプロジェクト実施期間の 7.5 ヶ月の延長が合意された。

こうした建設工事の大幅な遅延に対処するために、本プロジェクトでは、建設工事の

準備・施工と並行して新たなガイドラインの策定、ユニオンレベル関係者及び WMCA の能力強化を実施した。

他方、パイロットサイトの建設工事の遅延により、小規模水資源管理施設と農村道路、市場等の相乗効果は現時点で発現してはいないが、終了時評価チームは、1箇所のパイロットサイトにおいて実施した現地調査及び関係者へのインタビューから、地域内における円滑なコミュニケーション、物流の活性化等、前向きな変化が見られていることを確認している。

#### 4.2. 技術移転及び能力開発

本プロジェクトは、詳細計画策定調査実施時には、パイロットサイト・サブプロジェクトの計画・実施の教訓を活用しながら、相乗効果の分析、ガイドラインの改定/変更、地方の関係者の能力強化、LGED 職員に対するプロジェクトマネジメントの研修プログラムを通じた技術移転を実施するよう計画されており、そのことが本プロジェクトを特徴づけていた。

しかしながら、政情不安等の不可避的な状況の発生により、パイロットサイトにおける建設工事と並行して、新たなガイドラインの策定、地方レベルの関係者の能力開発、MIS 開発、PSSWRM モデルの概念化といった他のプロジェクト活動を実施せざるを得なかった。

パイロットサイトから得られるべきであった教訓を補完する形で、JICA-1 等の先行案件からの教訓及び知見を新たなガイドラインに十分に反映させることができている。

相乗効果測定調査及び LGED 職員に対する SSWRD 事業のプロジェクトマネジメント研修は、現時点ではまだ実施されていない。しかしながら、その他の研修、例えば

MIS 開発及びソフトウェア、LCS、ユニオン関係者及び WMCA の能力開発といった特定の支援分野に応じ、様々な研修が計画・実施された。合計で 106 回、のべ 5,395 名(男性: 4,618 名及び女性: 777 名)が本プロジェクトにより実施された研修に参加している。研修の詳細は「添付資料 8」の通り。

#### 4.3 他の関連案件との連携及び協力

本プロジェクトは、バングラデシュ国の SSWRD セクターにおいて JICA-1、ADB-3 といった他の関連プロジェクトと連携を密に実施されている。実際にこれらのプロジェクトとは、研修教材等を共有しているほか、SSWRD 事業のガイドライン策定の際には JICA-1、ADB-3 の関係者もガイドライン策定のためのワーキンググループの一員として重要な役割を果たしている。

#### 4.4. プロジェクト活動のモニタリング

PDM は、JCC においてプロジェクト関係者の中でプロジェクトの進捗をモニタリングするために十分に活用されている。モニタリング活動は、IWRM ユニットや LGED の関係管区 (Division)、地域 (Region)、県 (District)、郡 (Upazila) 事務所の間で行われている。

#### 4.5. コミュニケーション

合計で7回のJCCが開催され、JCCは、LGEDのチーフエンジニア、プロジェクトダイレクター、プロジェクトマネージャー、財務省経済関係局、地方自治・農村開発協同組合省、協同組合局、農業普及局、漁業局等で構成されている。JCCではプロジェクトの進捗、パイロットサイトの選定、パイロットサイトにおけるサブプロジェクトの建設、ガイドラインの策定(「添付資料9」参照)、MISの更新、提案されたプロジェクトアプローチ、PDMの改定といった本プロジェクトの重要事項について議論され、承認がなされている。その上、JICAプロジェクトチームとC/PはLGED内で、必要に応じて、内部レビュー会合、プロジェクトレビュー会合を行い、そこでは、プロジェクト活動、MIS開発、パイロットサイトの建設工事の進捗、PDMの改定等が議論された。

#### 4.6. プロジェクトのオーナーシップ

バングラデシュ側は、プロジェクト活動に対して十分な金額の資金負担(6,550万BDT)をしている。具体的には、旅費、研修費用、ワークショップ、光熱費等の費用を負担している。したがって本プロジェクトは、バングラデシュ側のオーナーシップをもって実施されたといえる。

#### 4.7. 中間レビュー時の提言への対応状況

2015年6月に実施された中間レビューの提言への本プロジェクトの対応状況は以下の通り。

##### (1) PDMの改定

中間レビューの提言を受け、2015年6月、同時期に開催された第5回JCCにてPDMを改定した。さらに、2017年3月の第7回JCCにおいてPDM上の評価指標等を改定した。

##### (2) 関係者間のプロジェクトの周知促進

本プロジェクトは「Possible Support for WMCA by Union Level Stakeholders」、「Workshop on O&M for Subprojects」、「In-depth Workshop on O&M for Beneficiaries」、「Nationwide Interactive Workshop」といった数多くのワークショップを精力的に開催し、日々のプロジェクト活動を通して、WMCAやユニオン関係者などの関係者に対して本プロジェクトの目的、進捗状況等の説明を鋭意行ってきた。

##### (3) 関係者間の情報共有の促進

LGED本部では、C/Pとプロジェクト進捗等について協議するためレビュー・ミーティングと称する会議を不定期(およそ2ヶ月に1回)に開催してきた。地方事務所レベルでは、パイロットサイト出張時等に関係者とできる限り意見交換を行っている。

##### (4) GISとMISの統合

入手が容易なグーグルマップ等の地理情報を LGED が活用可能であり、実現可能性や必要性等の観点から再検討した結果、本プロジェクトは GIS と MIS の統合作業を敢えて継続する必要がないと判断した。また、今後 JICA の支援で技術協力プロジェクトを実施しているバングラデシュ国測量局のデジタル地図を活用できる可能性もある。

#### (5) プロジェクト実施期間の延長

2017 年 3 月における第 7 回 JCC で 7 か月半の延長を合意した。その後、JICA 及びバングラデシュ国側で M/M を署名し、2017 年 8 月 24 日に担当官庁から公式な実施期間延長の承認が得られた。

#### (6) プロジェクト CP の安定した配置

中間レビュー以降、本プロジェクトのカウンターパートは、安定的に配置されてきている。IWRM-MIS 担当職員については、2017 年 5 月に専任ではないものの 4 名の職員が担当として指名された。

## 第 5 章 評価結果

終了時評価チームは、5 段階(高い、やや高い、中程度、やや低い、低い)の評価基準を各評価項目に適用することとする。

### 5.1. 評価 5 項目による評価結果

#### 5.1.1. 妥当性

本プロジェクトが策定されて以来バングラデシュ国政府及び日本国のプロジェクト支援分野 (SSWRD)に関する政策/戦略に変更はなく、そしてバングラデシュ側の SSWRD の国内開発ニーズは依然高いことから本プロジェクトの妥当性は高い。

##### (1) バングラデシュの開発計画/ 戦略との整合性

バングラデシュ政府の長期計画である「第 7 次五ヶ年計画(FY2016-FY2020)」では、「農村地域の生産向上、エネルギー問題の解決、農業事業実施を通じた貧困の削減、雇用の創出及び農村インフラといった重点分野の特定及びバングラデシュ国の農村地域開発に関連した諸問題にも焦点を当てる」ことが示されている。

農業はバングラデシュ国にとって重点セクターの一つであり、水資源管理の改善は、国内における農業分野の成長にとって必要不可欠であるといえる。2015 年 12 月に策定された「第 7 次五ヶ年計画(FY2016-FY2020)」においては、「農業分野の成長のための水資源管理の必要性が戦略として提示されており、水資源管理は洪水、浸水、塩害、川の堆泥に脆弱な状態から脱却するために有効だけでなく、灌漑、飲料水、水上交通への活用のためにも、持続的且つバランスよく水資源を活用することに重点を置くものである」と述べられている。

したがって、バランスのとれた水資源の活用を通して農業開発だけでなく農村開発にも焦点を当てた本プロジェクトは、バングラデシュ国における開発戦略にも合致してい

る。

## (2) バングラデシュ人民共和国に対する日本の支援方針

対バングラデシュ国国別援助方針は日本国外務省により 2012 年 6 月に発表され、「中所得国化に向けた、持続可能かつ公平な経済成長の加速化と貧困からの脱却」を援助の基本方針（大目標）として掲げている。この方針を達成するために、本方針は、重点分野（中目標）として、「中所得国化に向けた、全国民が受益可能な経済成長の加速化」、「社会脆弱性の克服」を挙げている。その上、「社会脆弱性の克服」のために本方針は (i) 人間開発、(ii) 農村開発、(iii) 行政能力改善、(iv) 防災管理/気候変動の 4 つの重点分野を示している。本プロジェクトは、農村開発分野の重点プロジェクトの一つであるとみなされており、対バングラデシュ国国別援助方針と整合性があるといえる。

その上、2014 年 5 月に策定された JICA の国別方針(JICA 国別アナリティカルワーク)では、明示的に「経済成長の加速化」及び「社会の脆弱性の克服」が日本国の国別援助方針と合わせてバングラデシュ国に対する重点支援分野として示されている。JICA は、農村道路の敷設、灌漑施設、水資源インフラといった農村地域への支援に重点を置いており、本プロジェクトは本方針とも整合性があるといえる。SSWRD インフラを通じた PSSWRM モデル構築に焦点を置いた本プロジェクトは、農村開発分野の重点プロジェクトの一つであり、対バングラデシュ国国別援助方針/JICA の支援重点分野と整合性がある。

したがって、本プロジェクトは、農村地域の灌漑施設建設及び水資源インフラの建設といった農村開発にも焦点を当てており、本プロジェクトは、日本国の国別援助方針及び JICA のバングラデシュ国に対する重点分野とも整合性がある。

## (3) バングラデシュ国における必要性

SSWRD 事業の主たる実施機関である LGED は、SSWRD インフラ開発を通じた農村地域の貧困削減に取り組むため、地下水ではなく表流水の活用を試みている。したがって本プロジェクトは、現状においてもバングラデシュ国のニーズに合致している。

## (4) プロジェクトのアプローチの整合性

本プロジェクトは、LGED 本部の IWRM ユニット、県及び郡事務所、ユニオン関係者、WMCA が連携して SSWRD インフラの O&M メカニズムを構築することを意図しているため、これらのターゲットのニーズと高い整合性がある。また終了時評価チームは、本プロジェクトの実施中に LGED 職員は地方事務所、ユニオン関係者及び WMCA との協力による O&M 活動の重要性をよく認識していることを確認している。

## (5) 日本の知見の活用

本プロジェクトが導入しようとしているアプローチの一つである全農村対象型アプローチは、日本の土地改良区における「総代制度」の経験からもたらされており、総代は受益者と土地改良区管理を結びつける重要な役割を果たし、それぞれの総代は、総会において投票権を有している。JICA 専門家チームは、より多くの受益者が計画段階から SSWRD の開発プロセスに関与して、SSWRD から利益を得ることができるように本アプ

ローチを導入している。

### 5.1.2. 有効性

LGED、ユニオン関係者、WMCA といったプロジェクト関係者の能力向上がある程度見られ、PSSWRM モデルが策定されているが、いくつか未実施の活動があることから、本プロジェクトの有効性は終了時評価時点では、**中程度**である。しかしながら、研修プログラムの実施及びパイロットサイトにおける相乗効果測定調査の実施を通して、プロジェクト完了時点では、有効性はより高くなる見込みである。

PSSWRM モデル(成果 5)は、LGED のプロジェクトサイクルのマネジメント能力強化(成果 1)、小規模水資源管理インフラと農村道路、市場を統合した LGED の SSWRD サブプロジェクトの計画・実施能力強化(成果 2)、ユニオン関係者の能力強化(成果 3)、WMCA の能力強化(成果 4)から成り立っている。加えて、PSSWRM モデルの実施体制(プロジェクト目標)には PSSWRM モデルの確立(成果 5)は必要不可欠であり、プロジェクト目標と成果 1~5 までの論理的な因果関係は十分に説明できるといえる。

成果 1 と成果 2 の達成度に関しては、プロジェクトマネジメント研修がまだ実施されておらず、パイロットサイトの建設工事はまだ未完工であるため、完全に達成されたとは言いがたい。他方、成果 3 及び 4 は達成するための要件を満たしている。成果 5 に関しても、プロジェクトマネジメント研修は未実施であるものの、他の成果も踏まえ成果 1 のガイドラインの最終化がなされており、達成するための要件を満たしている。また PSSWRM モデルの確立及び実施体制の整備のために、SSWRD 事業の各主要関係者 (LGED (成果 1,2)、ユニオン関係者 (成果 3)、WMCA (成果 4)) 能力向上を図るとともに、各関係者の役割等の整理を通じたモデル確立 (成果 5) を行う本プロジェクトのアプローチは、各成果の対象が明確であり有効であった。[外部条件の確認]

プロジェクト目標達成のための外部条件は、「水資源開発にかかる国家政策が、大きく変更されない」及び「バングラデシュ国治安状況の安定」の二つである。前者は満たされているが、後者は満たされているとはいえない。幾度にも渡る不安定な治安状況を受けて、安全管理上外出に制限がかかり、日本人専門家の業務はその都度一時的に滞った。長期にわたる外出制限でパイロットサイトへの訪問が困難になったことから、パイロットサイト現場等においてはローカルスタッフを雇用/配置して遠隔での現場監理を実施したり、LGED へ通勤ができない時は、JICA バングラデシュ事務所において C/P と打ち合わせを行う等工夫をし、こうした状況に対応した。結果として、本プロジェクトは、2017 年 3 月に 7.5 ヶ月プロジェクト期間の延長を決定して残りの未実施の活動を実施する計画である。

### 5.1.3. 効率性

本プロジェクトの効率性は、パイロットサイトの選定及び現在も施工中である建設工事の遅れにより効率性が低下したため、全体的には**中程度**である。

投入の質に関しては、C/P の配置、日本人専門家の派遣、機材、海外研修、事務設備といったバングラデシュ側、日本側とも投入は適切であった。

その上、MIS 開発の専門家、組織開発、水資源開発などの有能なローカルスタッフが、

プロジェクトの日々の業務を適切に補完している。JICA 専門家チームは、彼らの各分野に精通した経験とコミュニケーションのスキルを活用しているといえる。

費用対効果という視点では、本プロジェクトの総経費は約5億円であり、本プロジェクトでは、1.37億円ほどがパイロットサイトの建設工事が占めているが、常時3名の長期専門家投入によって係る成果を達成しており、ある程度は費用対効果が高かったといえる。

投入のタイミングという点では、不可避的な外部条件の影響によりパイロットサイトに係るプロジェクト活動の実施において多大な遅延が発生し、これが効率性を低めた。結果として、プロジェクト実施期間を7.5ヶ月延長して2018年5月までとする決定が2017年3月のJCCなされて、遅延したプロジェクト活動を補うこととなった。

[外部条件の確認]

アウトプット達成のための外部条件は、「IWRM ユニットの役割が、大きく変更されない」及び「大規模な自然災害が発生しない」の二つである。前者は満たされているが、後者は満たされているとはいえない。パイロットサイトにおける建設工事の多くは乾季にのみ実施できるという条件下の中、2016-2017年の乾季は不安定な天候、早期の大雨等が影響し、その乾季内で完了できなかった。結果として、本プロジェクトは、2017年3月に7.5ヶ月プロジェクト期間の延長を決定してパイロットサイトの建設工事を含む残りの未実施の活動を実施する計画である。

### 5.1.4. インパクト

[上位目標の達成見込み]

上位目標	貧困削減に向けて、参加型小規模水資源開発・管理モデルが広く実施される。
------	-------------------------------------

プロジェクトの上位目標は、下記の3つの指標の達成状況から本プロジェクト終了後3年から5年後に達成される見込みがある。その上、今後実施されるSSWRD分野のプロジェクトである日本国の「小規模水資源開発事業(フェーズ2)」(以下、「JICA-2」とする)及びバングラデシュ政府資金によるSSWRD事業は、モデルの中に組み入れられている本プロジェクトが開発したガイドライン及び改定されたIWRM-MIS等の認可及び活用をすでに表明している。「統合型アプローチ」は少なくともJICA-2の9箇所のサブプロジェクトにおいて実施される予定である。

指標1	新しい小規模水資源開発事業ガイドライン(参加型小規模水資源開発・管理モデル含む)を使った小規模水資源開発事業が100地区以上実施される
-----	---

新たなガイドラインは認可され、JICA-2及びバングラデシュ政府の資金によるSSWRD事業に活用され、前者では244箇所のサブプロジェクトに、後者では200箇所のサブプロジェクトでそれぞれ活用される予定である。上記の実績に基づき、新たなガイドラインを使ったサブプロジェクトの数は100を超えるのは明確であるといえる。

指標2	統合型アプローチの小規模水資源開発事業が20地区以上実施される
-----	---------------------------------

「統合型アプローチ」は、少なくともJICA-2の9箇所のサブプロジェクトで実施される予定である。

指標 3	新しい維持管理ガイドライン・マニュアルに拠って WMCA の能力強化が図られたことが確認される
------	---

WMCA の O&M 能力は、本プロジェクトが開発した新たな O&M ガイドラインを活用することにより、改善されることが確実に期待できる。O&M ガイドラインに示された、LGED 職員が行う WMCA のモニタリング活動を通じた、IWRM-MIS 上の WMCA の評価スコア(135 の WMCA の過去 3 年間の平均点)は、2014/15 年は 39 点、2015/16 年は 49 点、2016/17 年は 57 点であり、2014/15 年から 2016/17 年の 2 年間の間に 46%増加している。

#### [PSSWRM モデルの追跡]

本プロジェクトの成果を基に、「統合型アプローチ」「深堀/全村対象型アプローチ」「相互コミュニケーションアプローチ」で特徴付けられる PSSWRM モデルは、他の SSWRD プロジェクトでもそれにならって実施されることが期待できる。終了時評価時点で、モデルの重要な要素の一つである「統合型アプローチ」が有償資金協力事業である JICA-2 にて取り入れられており、9 箇所のサブプロジェクトで統合アプローチを適用したフラッグシップ型サブプロジェクトが実施される計画である。

#### [負のインパクト]

本プロジェクトによる負のインパクトは見受けられていない。

### 5.1.5 持続性

本プロジェクトの総合的な持続性は比較的高い。

#### (1) 制度的持続性

PSSWRM モデルの構築は「5.1.1. 妥当性」に記述された通り、バングラデシュ政府の開発計画/戦略と高い整合性を有しており、新たなガイドラインも LGED によって承認される予定であるため制度的持続性は比較的高い。

#### (2) 組織的持続性

組織面の持続性はやや高い。バングラデシュ政府は、SSWRD 事業を 1996 年から実施しており、これまで 1,000 箇所以上のサブプロジェクトを実施してきている。LGED は、農村部における貧困削減を実現するために全国で SSWRD プロジェクトを実施する唯一の機関であり、本プロジェクト終了後も LGED は類似事業を実施して、確実に SSWRD 事業を継続するといえる。

#### (3) 財政的持続性

財政的持続性は中程度である。LGED にとって SSWRD 事業とは、一般的に農村道路が LGED の最重要分野と見なされているとはいえ、重点事業の一つである。日本側が 2 億 5,343 万 BDT を活動経費として負担している一方で、バングラデシュ側は 6,550 万 BDT のプロジェクト活動経費を負担している。バングラデシュ側は明らかに、類似の事業実施のために一定額の予算を確保することで、本プロジェクト終了後も SSWRD 事業に自分の負担を継続すると見込まれる。

その上、下表は、LGED の予算配分及び IWRM ユニットの割り当てられた維持管理予算を示しており、これらの予算配分は明らかに毎年上昇している。それ故に財政的持続性が期待できる。

表 5-1: LGEDの予算配分及びIWRMユニットに割り当てられた維持管理予算

(単位: Crore BDT)

	2011-12	2012-13	2013-14	2014-15	2015-16	2016-17	2017-18
地方政府技術局 (LGED)	4,350.8	5,738.2	6,107.1	7,967.2	8,953.3	10,819.5	11,631.9
うち維持管理分(IWRMユニット)		6.0	8.0	10.0	15.0	17.5	18.5*

(出所: 地方政府技術局 (LGED))

注: \* 暫定値、増加予定

#### (4) 技術面の持続性

技術面の持続性は中程度である。LGED は、SSWRD インフラの技術面の開発を担当する唯一の機関である。中央レベル、地方レベルの LGED の技術者は、本プロジェクトのガイドライン、新たなコンセプト、ユニオン関係者及び WMCA 関係者の能力開発といった本プロジェクトの成果を受け入れている。

開発された一連のガイドラインは他のプロジェクトに確実に活用される予定であり、特に、JICA-2 及びバングラデシュ政府資金による新規プロジェクトに活用される予定である。その上で、近いうちに PSSWRM モデルにも倣うことが期待されている。本プロジェクトの成果を基に、「統合型アプローチ」は、JICA-2 に適用される予定であり、当該案件では、9 箇所 of 統合型アプローチを適用したフラッグシップサブプロジェクトが計画されている。

本プロジェクトは、WMCA の能力開発、特に WMCA による O&M 実施にも焦点を当てている。新たなガイドラインはパイロットサイトという実践的な経験及び過去に実施された関連 SSWRD 事業のレビューを反映して策定されていることから、LGED による WMCA に対する研修の継続実施を通じた WMCA の技術面の持続性を確保する制度は担保されているといえる。

終了時評価時点において、パイロットサイトの WMCA は O&M の重要性をよく認識しているため、O&M 費用の徴収を開始することが期待されているが、これらの WMCA は、2015 年 12 月前後に設立されて以降、策定された O&M 計画に基づいた O&M 活動はまだ開始できていない。したがって、WMCA が彼ら自身で O&M 活動を持続的にこなすには、ある程度の時間を要する。

## 5.2. 結論

政情不安等不可避的な外部条件の影響により遅延したパイロットサイトの建設工事を含むサブプロジェクト活動にも関わらず、本プロジェクトは、高い妥当性、中程度の有効性、中程度の効率性、中程度のインパクト、やや高い持続性のもと実施されている。

その上、プロジェクト実施期間後半において PSSWRM モデル及び統合型アプローチ、全村対象型/深堀アプローチ、相互コミュニケーションアプローチといった関連する新たなアプローチがガイドラインという形で成功裏に導入・確立された。加えて、本プロジェクトにより IWRM-MIS もまた改良された。またモニタリング及び SSWRD 事業の実施体制もこれらの成果を担保したといえる。

プロジェクト目標の確実な達成のために、SSWRD プロジェクトマネジメント研修を実施し、プロジェクト終了までにその研修結果を振り返り、どういった成果が現れたかを分析する必要がある。PSSWRM モデルは最終的には策定済みのガイドラインに反映させることを通して、JICA-2 及び他の類似案件もそれに倣うことになるであろう。そして、今後、策定されたガイドラインを用いて、LGED は持続性の比較的高い SSWRD 事業を全国で継続的に行なっていくことになる。

したがって、合同終了時評価チームは、予定通り 2018 年 5 月に本プロジェクトを終了することは適切であると結論づける。

## 第 6 章 提言

終了時評価チームは、不可避的な外部条件の中、本プロジェクトにおいて JICA 専門家チーム及び LGED により達成された実績を高く評価する。特に、終了時評価チームは SSWRD セクターのためのガイドライン策定及び MIS 開発に関する改善の継続的な取組に対して高く評価するものである。

終了時評価チームは、終了時評価結果に基づき、プロジェクト目標を達成し、各アウトプットのより高い達成度を実現するために以下の点につき提言する。

### 6.1. プロジェクト残り期間における提言

#### (1) LGED の能力開発

##### (i) ガイドラインの承認

- ガイドラインはワーキンググループ内で 2017 年 9 月 7 日に承認されたが、LGED はガイドラインの公式認可をできる限り早く行うべきである。ひとたび認可されれば、認可を受けた公的な書類として活用されることが期待される。

##### (ii) ガイドラインの適用

- 本プロジェクトは、策定された一連のガイドラインを既存及び/又は提案された事業に適切に適用していく必要がある。この目的を達成するため、本プロジェクトは、PSSWRM モデル普及のための IWRM ユニットの業務実施計画案を開発する予定である。

##### (iii) プロジェクトマネジメント研修の実施

- 本プロジェクトは、SSWRD プロジェクトマネジメント研修の研修プログラムを鋭意実施していく必要がある。

#### (2) WMCA への小規模水資源施設の引継ぎ

- 本プロジェクトは、建設工事完了後にパイロットサイトのサブプロジェクトの O&M 実施のプロセスを、LGED、ユニオン関係者、WMCA により合同 O&M を通して WMCA に確実に適用していくことが必要である。

(3) パイロットサイトにおける統合効果の効果測定の実施

- 本プロジェクトは、パイロットサイトの建設工事を完了するために、LGED の地方職員と協力して、今期の乾季終了までに適切な施工監理を行う必要がある。
- パイロットサイトにおいて本プロジェクトは、プロジェクト実施期間内に統合アプローチを採用したパイロットサイトの「統合型アプローチ」による相乗効果測定調査を実施する必要がある。調査結果は、今後のガイドラインの変更/ 改定に示唆を与えることが期待される。その上、これらの結果は PSSWRM モデルの実施体制に取り入れることも可能である。

(4) ユニオン関係者による WMCA への支援活動のモニタリング

- 本プロジェクトは、ユニオン関係者による WMCA に対するモニタリング支援活動を継続していく必要がある。LGED は、ユニオン関係者の主導で、効果的な WMCA の活動を維持していく必要がある。

(5) 本プロジェクトと JICA-2 との緊密な調整・連携

- 本プロジェクトはガイドライン及び研修教材の共有をもって JICA-2 との連携関係を維持していく必要がある。

## 6.2. プロジェクト終了後の提言

(1) プロジェクトマネジメント研修プログラムの実施

- 本プロジェクトではプロジェクトマネジメント研修を 17 回実施し、およそ 737 名の LGED 関連技術者を対象に研修を実施する予定である。また、下(3)及び(4)に記したとおりパイロットプロジェクトのレビュー結果に基づきガイドライン等のアップデートが行われる予定である。このため、LGED は、本プロジェクトで実施した研修プログラムを引き継ぎ、またパイロットプロジェクトのレビュー結果を踏まえ、LGED 自身でプロジェクトマネジメントの研修プログラムを実施していく必要がある。

(2) PSSWRM モデルの普及

- SSWRD 事業に取り入れるために統合アプローチ、深堀/ 全村対象型アプローチ、相互コミュニケーションアプローチといった「モデル」は、現在検討されている JICA-2 及びバングラデシュ政府資金による新規事業で活用される計画となっている。このように、今後、他ドナーによるプロジェクトも含め、今後、類似プロジェクトを実施する場合には、積極的に本「モデル」を取り込み普及していく必要がある。

(3) パイロットサイトのレビュー

- パイロットプロジェクトの建設工事の遅れにより本プロジェクト期間中にパイロットプロジェクトの効果測定調査は行われない。本プロジェクトで作成したガイドラインや研修テキスト等は、パイロットプロジェクトの形成・実施状況を踏まえ作成

しているが、この成果をよりの確に反映させるためにも、パイロットプロジェクトのレビューを行い、そのレビュー結果をガイドラインに反映されることが期待される。

#### (4) WMCA による維持管理活動のレビュー

- (3)同様、パイロットプロジェクトの建設工事の遅れにより、パイロットサイトでの WMCA による維持管理活動のレビューをプロジェクト期間中に行うことができない。このため、LGED は WMCA による運営・維持管理状況をレビューし、その結果をガイドラインや研修教材に反映させることが必要である。

## 第7章 教訓

### (1) パイロットプロジェクトの的確な実施スケジュール

- 本プロジェクトでは、政情不安や治安等の要因によりパイロットプロジェクトの建設工事が遅れ、プロジェクト期間中にパイロットプロジェクトで整備した施設の効果や運営維持管理状況のレビュー等を行うことができなかった。本プロジェクトではやむを得ない要因であったものの、パイロットプロジェクトの主たる目的はモデルの検証や教訓の抽出であり、これを考慮しパイロットプロジェクト及びその後の活動の実施スケジュールを検討することが必要である。また、本プロジェクトでは地元住民を含む関係者との合意形成後にパイロットプロジェクトの遅れが顕在化したためパイロットプロジェクトの変更等の対応はとれなかったが、外部条件等のやむを得ない理由によりパイロットプロジェクトの実施スケジュールに遅延が発生した場合は、パイロットプロジェクトの位置づけ、あるいはパイロットプロジェクト後の活動を踏まえ、柔軟に実施内容の変更を検討することが必要である。

(了)

添付資料

**プロジェクト名称: 住民参加による統合水資源開発のための能力向上プロジェクト**

ターゲットグループ: IWRMユニット職員、LGED本部のその他関係ユニット、県/ウボジラのLGED事務所職員、パイロット地区①②のUDCCメンバー及びWMCAメンバー

実施機関: 地方行政技術局 (LGED)

協力期間: 2012年10月16日から2018年5月31日 (5年7.5ヶ月間)

ターゲット地域: パイロットサイトはジャロカティ県、ナトル県、タンガイル県

改訂日: 2017年3月2日

上位目標	指標	入手手段	外部条件
貧困削減に向けて、参加型小規模水資源開発管理モデルが広く実施される	1) 新しい小規模水資源開発事業ガイドライン (参加型小規模水資源開発・管理モデル含む) を使った小規模水資源開発事業が100地区以上実施される 2) 統合型アプローチの小規模水資源開発事業が20地区以上実施される 3) 新しい維持管理ガイドライン・マニュアルに拠ってWMCAの能力強化が図られたことが確認される	1) LGEDの記録 2) LGEDの記録 3) IWRMユニット-MISのデータ	
参加型小規模水資源開発管理モデルが確立され、その実施体制が整備される	1) LGED職員向けに実施するプロジェクトサイクルマネジメント研修にて、新しいガイドラインを含む参加型小規模水資源開発モデルについての事後テストで参加者の80%以上が正答率80%以上となる	1) 研修報告書	
成果			1) 水資源開発にかかる国家政策が、大きく変更されない 2) 包国治安状況の安定
1 LGEDが、小規模水資源開発のプロジェクトサイクルを実現するための能力が強化される	1) 新しいガイドラインのドラフトが作成される 2) 小規模水資源開発プロジェクトサイクルマネジメント研修のプログラムが策定され、研修講師が育成される 3) LGED本部および地方職員向けの研修で実施される新しいガイドラインについての事後テストで参加者の80%以上が正答率80%以上となる 4) LGED地方事務所の80%以上が定期的にIWRM-MISデータベースへ情報更新を行う (少なくとも一年に一回以上) 5) IWRMユニット-MISを利用した小規模水資源開発事業のモニタリングシステムが新しいガイドラインに組み込まれる	1) プロジェクト資料 2) プロジェクト資料 3) 研修報告書 4) IWRMユニット-MISの記録	
2 LGEDが、小規模水資源開発事業をその他の農村インフラ(道路、農村市場等)と一体的に計画・実施するための能力が強化される	1) パイロット地区①の内、統合型アプローチによる相乗効果が少なくとも1箇所以上で発現される 2) パイロット事業に携わるすべてのLGED職員が小規模水資源インフラと市場アクセスインフラの統合型開発計画のコンセプトとその相乗効果を理解する	1) プロジェクトが実施するパイロットサイトへのインパクト調査 2) LGED職員への聞き取り調査	
3 ユニオンレベルの関係者(ユニオン評議会議長及び書記官、政府出先機関職員等)が、WMCAによる小規模水資源開発事業の計画・維持管理を支援するための能力が強化される	1) ユニオンレベル関係者が小規模水資源開発事業を理解し、WMCAへ必要な支援をするための研修資料が作成される 2) ユニオンレベル関係者向け小規模水資源開発事業および当該事業に係るUDCCの役割についての研修にて実施される事後テストで、参加者の80%以上が正答率60%以上となる	1) 研修資料 2) 研修報告書	
4 WMCAが、小規模水資源管理施設を維持管理するための能力が強化される	1) WMCA役員向け小規模水資源施設維持管理研修のための研修資料が作成される 2) パイロット地区①②のWMCA役員向け研修にて実施される事後テストで、参加者の60%以上が正答率60%以上となる 3) パイロット地区のWMCAにおいて、維持管理計画に基づいた維持管理活動が適切に実施され、WMCA活動評価のスコアが向上する	1) 研修資料 2) 研修報告書 3) IWRMユニット-MISのデータ	
5 1)から4)に基づいた参加型小規模水資源開発・管理モデルが、パイロットサイト以外でも利用可能なものとして確立される	1) 「モデル」と呼ぶにふさわしい参加型小規模水資源開発・管理モデルのモデル要素が具体化される 2) ワークショップを通じて小規模水資源開発・管理モデルのコンセプトが紹介され、それがLGED職員に共有される	1) モデルに係るプロジェクト資料 2) 関係者への聞き取り調査	
<b>活動</b>	<b>投入</b>		IWRMユニットの役割が、大きく変更されない
1-1 既存の小規模水資源開発事業の現状と課題についてレビューを行う	<b>日本側</b>	<b>バングラデシュ側</b>	大規模な自然災害が発生しない
1-2 IWRMユニットのキャパシティアセスメントを実施する			
1-3 上記に基づき、小規模水資源開発事業の新しいガイドラインドラフトが作成される(他の成果に基づく改訂は活動5-1となる)	1. 専門家派遣 (1) 長期専門家: 3名(1.チーフアドバイザー/水管理、2.統合型水資源開発、3.業務調整/コミュニティ開発) (2) 短期専門家: 地理情報システム(GIS)、組織育成強化、水資源技術全般(総合技術アドバイザー)など	1. カウンターパートの配置 (1) プロジェクト・ディレクター: LGED局次長(IWRMユニット担当) (2) プロジェクト・マネージャー: LGED部長(IWRMユニット維持管理担当) (3) カウンターパート: LGED局長、IWRMユニット職員、関係政府機関職員(必要に応じて)	
1-4 活動5-2と5-3を基に小規模水資源開発事業プロジェクトサイクルマネジメント研修プログラムを策定し、LGEDトレーニングユニットと協力して講師養成研修(TOT)を実施する	2. 施設・資機材 車輦、PC、MIS改善に必要な資機材等	2. プロジェクト事務所 執務室(LGED本部)と室内電気、家具、インターネット接続等	
1-5 選定されたLGED本部および地方職員向けにLGEDトレーニングユニットと協力して研修を実施する	3. カウンターパート研修 水資源開発・管理分野で必要に応じて実施(本邦/第三国)	3. 施設・資機材 研修用会場、設備、機材、交換用部品等、プロジェクト実施に必要な項目で、日本側から供与される以外のもの	
1-6 既設IWRMユニット-MISデータベースに新たな維持管理モジュールを統合し、LGED地方事務所とのデータ通信を可能にし、ユーザトレーニングも行う	4. ローカルコスト - ローカルコンサルタント及びローカルスタッフ雇用費 - 小規模水資源管理施設の整備費用	4. ローカルコスト C/P向け国内研修用日当・旅費、プロジェクトオフィスの光熱費等、その他プロジェクト実施のための必要経費で、日本側が負担する以外のもの	
2-1 パイロット地区①を選定する			<b>前提条件</b>
2-2 パイロット地区①において小規模水資源インフラと市場アクセスインフラの統合型開発計画を策定し、LGEDの関係部局や地域のUDCCと共有する			対象地域において、UDCCが存在する
2-3 パイロット地区①において、WMCAを形成し、その活動を監督する			
2-4 パイロット地区①において、小規模水資源開発事業の事業計画の立案、施設設計、および事業実施			
3-1 パイロット地区②を選定する			
3-2 パイロット地区①②についてベースライン調査を行う			
3-3 ユニオンレベルの関係者がUDCCを通じてWMCAの活動支援を行うための研修マニュアルを作成する			
3-4 LGEDの県/郡職員および関連する郡レベルの関係者により、UDCC関係者へ研修が実施される			
3-5 パイロット地区①②において、ユニオンレベルの関係者がUDCCを通じてWMCAへの活動支援を行うよう、LGED郡職員がモニタリングする			
4-1 パイロット地区①②からWMCAを選定する			
4-2 LGED県/郡職員がWMCAへの研修を実施する			
4-3 WMCAが小規模水資源施設の維持管理現況をレビューし、新たな維持管理計画を策定/改訂していくのをLGED県/郡職員が協力して支援する			
4-4 WMCAが維持管理計画に基づいて小規模水資源施設の維持管理活動ができるよう支援する			
4-5 全国で選定されたWMCAに対し、現状の維持管理についての問題を議論し、解決策を探るワークショップを実施する			
5-1 パイロット地区での事業実施で得た成果と教訓を反映して、成果1の新しいガイドラインを改訂し、モデルに値する要素を浮き彫りにする			
5-2 策定した新しいガイドラインと参加型小規模水資源開発・管理モデルのコンセプトを、関係する機関であるLGEDやDOCなどの職員に紹介し、必要に応じて関係者のフィードバックを反映して改訂する			
5-3 参加型小規模水資源開発・管理モデルのコンセプトを内包した新しいガイドラインが、LGEDの正式文書として最終化され、実効化される			
5-4 参加型小規模水資源開発・管理モデルの普及計画を含むIWRMユニットの業務実施計画案(5-10年)を作成する			

\*パイロット地区の選定:  
パイロット地区① 既存の小規模水資源開発事業以外の地区から選定  
パイロット地区② 既存の小規模水資源開発事業の対象地域で、すでに施設が完成している地域から選定

**Project Name** : Capacity Development Project for Participatory Water Resources Management through Integrated Rural Development

**Target Group** : IWRM Unit and other related units in LGED HQ, district/upazila LGED staff, UDCC and WMCA members in pilot sites I and II

**Implementing Agency** :  
Local Government Engineering Department (LGED)

**Duration** : 16 October 2012 to 31 May 2019 (5 years and 7.5 months)

**Target Area** : Pilot sites in Jhalokati, Natore and Tangal Districts

**Revision Date** : 2nd March, 2017

Overall Goal	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verification	Important Assumptions
Participatory Small Scale Water Resources Management (hereinafter referred to as "PSSWRM") Model is widely implemented toward poverty reduction	1) The number of subproject implemented using the new set of guidelines (including the Model) is over 100. 2) The number of subproject implemented through "Integrated" approach is over 20. 3) WMCAs monitored through new O&M guideline and manual are upgraded in their O&M performance.	1) Records of LGED 2) Records of LGED 3) IWRMU MIS data	
<b>Project Purpose</b>			
PSSWRM Model and its implementation mechanism are established	1) 80% of LGED staff participated in the training program can correctly answer 80% of the post test on the PSSWRM Model which is included in the new set of guidelines	1) Training reports	
<b>Outputs</b>			1) National policy on water resources development is not drastically changed.  2) The security situation in the country is stable.
1 Capacity of LGED to manage project cycle of PSSWRD is strengthened	1) The draft new set of guidelines on SSWRD is developed. 2) The training program on SSWRD project cycle management is set and its trainers are fostered. 3) 80% of LGED staff (HQ and local office) participated in the training can correctly answer 80% of the post test of new set of guidelines. 4) 80% of the local offices regularly update the IWRM-MIS database (at least once a year). 5) The monitoring system for completed subproject utilizing MIS is built in the guideline.	1) Project documents 2) Project documents 3) Training report 4) Record of IWRMU-MIS 5) Project documents	
2 Capacity of LGED to plan and implement SSWRD subprojects integrated with other rural infrastructure (such as rural roads, rural market, etc.) is strengthened	1) Through the integrated approach, a synergistic effect is exerted at least in the 1 subproject in the Pilot site I) 2) All LGED staff who engaged in the Pilot site recognize concept and synergistic effect of integrated development plan between SSWR infra and agri-market access infra.	1) Impact Survey on this pilot activity by the project 2) Interview with LGED staff	
3 Capacity of stakeholder at union level (union chairman, secretary, staffs from local agencies of the central government, etc.) to support WMCA in planning and maintaining SSWRD subprojects is strengthened	1) Training material for stakeholders at union level which outlines SSWRD project and possible support for WMCA by UDCC is developed 2) 80% of stakeholders at union level participated in trainings can correctly answer 60% of the post test on the contents of SSWRD subprojects and roles of UDCC in the projects	1) Training material 2) Training report	
4 Capacity of WMCA to maintain facilities for SSWRD is strengthened	1) Training material for WMCA committee members for O&M of SSWRD facilities is established. 2) 60% of WMCA committee members in Pilot site I) & II) participated in the training can correctly answer 60% of the post test 3) WMCAs in Pilot sites properly conduct O&M activities based on the O&M plan, and as a result WMCA performance score is upgraded	1) Training material 2) Training report 3) IWRMU MIS data	
5 PSSWRM Model is established based on 1) – 4) outputs as an applicable model for other than model areas	1) The PSSWRM Model elements to be deserved as a model are concretized. 2) The concept of the Model are introduced through workshop and shared with LGED staff	1) The project document related to the Model 2) Interview with stakeholders	
<b>Activities</b>	<b>Inputs</b>		The mandate of IWRM Unit is not drastically changed
1-1 Review current situation and issues on existing SSWRD subprojects			Climate conditions do not become extremely unstable.
1-2 Conduct capacity assessment of IWRM Unit			
1-3 Develop draft new set of guidelines for SSWRD project based on the above review (to be modified with other outputs' results in the activity 5-1)			<b>Pre-conditions</b> UDCC exists in the target areas.
1-4 Develop training program on SSWRD project cycle management for LGED staff based on the activity 5-2 and 5-3 and conduct Training of Trainers (TOT) in collaboration with LGED Training Unit			
1-5 Conduct training for selected LGED staff (HQ and local offices) in collaboration with LGED Training Unit			
1-6 Integrate new database module for O&M with existing IWRMU-MIS database, and ensure data connection with local offices including user training			
2-1 Select pilot sites I)			
2-2 Develop integrated development plans between SSWR infra and agri-market access infra in Pilot site I) and share with related Units in LGED and UDCC.			
2-3 Supervise formulation and/or activities of WMCA in pilot sites I)			
2-4 Plan, design and implement SSWRD subprojects in pilot sites I)			
3-1 Select pilot sites II)			
3-2 Conduct baseline survey in pilot sites I) and II)			
3-3 Develop training manual for stakeholders at union level to support WMCA activities through UDCC			
3-4 Conduct training for stakeholders in UDCC by District/ Upazila LGED staffs and related Upazila-level officers			
3-5 Upazila LGED staffs conduct monitoring on whether stakeholder at union level support WMCA activities through UDCC in pilot sites I) and II)			
4-1 Select WMCA in Pilot sites I) and II)			
4-2 District/ Upazila LGED staff conduct training for WMCAs			
4-3 Guide WMCA to review current O&M situation of SSWRD facilities and develop/modify O&M plan in collaboration with District/ Upazila LGED staff			
4-4 Guide WMCA to conduct O&M activities of SSWRD facilities based on the O&M plan			
4-5 Conduct workshops for selected WMCAs nationwide to discuss current O&M issues and find resolutions			
5-1 Modify draft new set of guidelines in output-1 through reflecting outputs and lessons learned from the Pilot site implementation, and highlight elements to be deserved as a model.			
5-2 Introduce new set of guidelines and concept of PSSWRM Model to the concerned officers of LGED, DOC etc. and development partners, and re-modify them by reflecting their feedback as necessary			
5-3 Finalize and affixate new set of guidelines for SSWRD project including the concept of PSSWRM Model formally in LGED			
5-4 Develop Strategy and Operational Plan (for 5-10 years) of IWRM Unit including a dissemination plan of PSSWRM			

\*Selection of pilot sites

Pilot Site I) selected except the sites of existing small scale water resources development subprojects (three sites)

Pilot Site II) selected among the sites of existing small scale water resources development subprojects which completed the construction of the water resources facilities (one site)





添付資料 3: 合同終了時評価ミッションの日程

Date		Time	Location	Activity
9-Sep	Sat	0:30	Haneda Airport	To Dhaka via Bangkok
		12:10	Dhaka Airport	Arrival in Dhaka by TG321
		13:00	Dhaka Airport	Airport pick-up
		14:00	Ascott Palace	Arrival at the hotel & Check-in
				Drafting a report
10-Sep	Sun	8:30	JICA BD	Security Briefing
		9:30	JICA BD	JICA Kickoff meeting
		14:00	LGED HQ	Meeting with Project Director
		15:00	LGED HQ	Meeting with Project Manager
		17:00	LGED HQ	Drafting a report
		18:00	LGED HQ	Leave work
		19:00	Ascott Palace	Drop & Check-in
11-Sep	Mon	9:00	LGED HQ	Interview with LGED official
		10:30	LGED HQ	Workshop on PSSWRM Model and Guidelines
		14:00	LGED HQ	Interview with JICA-2 SAPI Team
		15:00	LGED HQ	Interview with Project NS
		17:00	LGED HQ	Discussion for Field Visit
		18:00	LGED HQ	Leave work
		19:00	Ascott Palace	Drop
12-Sep	Tue	7:00	Ascott Palace	Check-out & Pick-up
		10:00	Shakipur, Tangail	Visit to Bajail Boroachala SP site and local market
		17:00	Shakipur, Tangail	Move to Tangail
		18:00	Buro Resthouse	Drop & Check-in
13-Sep	Wed	8:30	Buro Resthouse	Check-out & Pick-up
		9:00	Tangail	Visit LGED Tangail XEN Office, Interview with Sakhipur Upazila Engineer
		11:00	Mirzapur Upazila	Interview with Upazila Engineer
		12:00	Mirzapur, Tangail	Visit to Umed Ali SP site
		18:00	Ascott Palace	Drop & Check-in
14-Sep	Thu	9:00	LGED HQ	Field Visit report
		11:00	LGED HQ	Interview with LGED official, etc.
		18:00	LGED HQ	Leave work
		19:00	Ascott Palace	Drop
15-Sep	Fri			Drafting Terminal Evaluation report
16-Sep	Sat			Drafting Terminal Evaluation report
17-Sep	Sun	9:00	LGED HQ	Review for Terminal Evaluation
		17:00	JICA BD	Meeting in JICA
		18:00	LGED HQ	Leave work
		19:00	Ascott Palace	Drop
18-Sep	Mon	8:30	LGED HQ	Meeting in JICA
		15:00	LGED HQ	Pre-Project Review Meeting
		18:00	LGED HQ	Leave work
		19:00	Ascott Palace	Drop
19-Sep	Tue	9:00	LGED HQ	Interview with LGED official, etc.
		15:00	JICA BD	Meeting in JICA
		18:00	JICA BD	Leave work
		19:00	Ascott Palace	Drop
20-Sep	Wed	9:00	LGED HQ	Review for Project Review Meeting documents
		11:00	LGED HQ	Project Review Meeting
		15:00	LGED HQ	Meeting after Review Meeting
		16:00	JICA BD	Making Terminal Evaluation Report
		18:00	JICA BD	Leave work
		19:00	Ascott Palace	Drop
21-Sep	Thu	9:00	LGED HQ	Making Terminal Evaluation Report
		18:00	LGED HQ	Leave work
22-Sep	Fri			Making Terminal Evaluation Report
23-Sep	Sat			Making Terminal Evaluation Report
24-Sep	Sun	9:00	LGED HQ	Discussion for Terminal Evaluation Report and JCC documents
		14:00	LGED HQ	Additional Interview with LGED officials, etc.
		18:00	LGED HQ	Leave work
		19:00	Ascott Palace	Drop
25-Sep	Mon	9:00	LGED HQ	Review for JCC documents
		15:30	LGED HQ	Joint Coordination Committee (JCC)
		17:00	LGED HQ	Meeting after JCC and signing the Report
		18:00	LGED HQ	Leave work
		19:00	Ascott Palace	Drop
26-Sep	Tue	9:00	LGED HQ	Finalization for Terminal Evaluation Report
		18:00	LGED HQ	Leave work
		19:00	Ascott Palace	Drop

27-Sep	Wed	8:15	Ascott Palace	Pick-up
		9:00	LGED HQ	Finalization for Terminal Evaluation Report
		18:00	LGED HQ	Leave work
		19:00	Ascott Palace	Drop
28-Sep	Thu	8:15	Ascott Palace	Check-out & Pick-up
		8:30	JICA BD	Wrap-up meeting with JICA office
		10:30	JICA BD	Move to Dhaka Airport
		11:30	Dhaka Airport	Arrival at the airport
		13:35	Dhaka Airport	Departure from Dhaka to Tokyo via Bangkok by TG322
29-Sep	Fri	6:15	Haneda Airport	Arrival in Tokyo

## 添付資料 4: 日本側の投入

### 1. 専門家及びプロジェクト職員

#### (1) 長期専門家

No	Name of Expert	Field/ Specialty	Assignment Period			
			From	To	In Days	M/M
1	Mr. Kenichi ADACHI	Chief Adviser/Water Management	2015/10/4	2017/10/15	743	24.77
2	Mr. Koji KOIZUMI	Integrated Water Resources Development Expert	2015/7/21	2017/10/15	818	27.27
3	Mr. Akihiro SHOJI	JICA Expert/Project Coordinator	2015/12/31	2017/10/15	883	29.43
4	Mr. Takeo OSHIMA	Coordinator/Community Development Expert	2012/10/16	2016/1/15	1,187	39.57
5	Mr. Toru KUMAGAI	Chief Adviser/Water Management	2012/10/16	2015/10/15	1,095	36.50
6	Mr. Akihiro MATSUOKA	Integrated Water Resources Development Expert	2012/10/16	2015/7/31	1,019	33.97
Total					5,745	191.50

#### (2) 短期専門家

No	Name of Expert	Field/ Specialty	Assignment Period			
			From	To	In Days	M/M
1	Ms. Chieko YASUDA	Institutional Capacity Development Expert	2012/12/26	2013/2/13	50	1.67
			2013/3/5	2013/8/4	153	5.10
			2013/8/16	2014/1/11	149	4.97
2	Mr. Toru FURUYA	GIS/Remote Sensing Technology	2013/11/16	2013/12/15	30	1.00
3	Ms. Hikaru SUGIMOTO	Institutional Capacity Development Expert	2014/8/23	2014/10/1	40	1.33
			2014/10/13	2014/12/26	75	2.50
			2015/1/15	2015/2/23	40	1.33
4	Mr. Yoshitaka GOMI	Dev. Of land cover & detail area map of SSWRD SP area using high resolution satellite image or google earth image	2014/9/5	2014/10/4	30	1.00
		>UZ & Dist SSWR Map >Land Cover & Land Use Map >Generate DEM	2015/1/15	2015/2/28	45	1.50
Total					612	20.40

#### (3) ローカルコンサルタント及びスタッフ

No	Name of Expert	Field	Assignment Period			
			From	To	In Days	In Month
1	Md. Abdus Sadeque	Water Resources Dev Sp (Eng)	2016/2/1	2016/3/31	60	2
			2016/4/1	2016/6/30	91	3
			2016/7/10	2017/3/31	265	9
			2017/4/1	2017/9/30	183	6
2	Hasan Ahmed Sharif	Administration & Finance Officer	2012/11/1	2013/10/31	365	12
			2013/11/1	2014/3/31	151	5
		HR Generalist	2014/4/1	2014/9/30	183	6
		HR Generalist	2014/10/1	2015/3/31	182	6

		HR Generalist	2015/4/1	2015/9/30	183	6
		HR Generalist	2015/10/1	2016/3/31	183	6
		HR Generalist	2016/4/1	2016/6/30	91	3
		HR Generalist	2016/7/10	2017/3/31	265	9
		HR Generalist	2017/4/1	2017/9/30	183	6
3	A.K.M. Mizanur Rahman	Institutional Capacity Development Officer	2013/4/1	2014/3/31	365	12
	Md. Jahangir Murshed	Assistant Expert for ICD	2014/11/19	2015/3/31	133	5
		ICD & Env. Officer	2015/4/1	2015/9/30	183	6
		ICD & Env. Officer	2015/10/1	2016/3/31	183	6
		ICD & Env. Officer	2016/4/1	2016/6/30	91	3
		ICD & Env. Officer	2016/7/10	2017/3/31	265	9
		ICD & Env. Officer	2017/4/1	2017/9/30	183	6
4	Abu Naser Mohammad Wazidullah	MIS Expert	2013/10/1	2014/9/30	365	12
		MIS Expert	2014/10/1	2015/3/31	182	6
		MIS Expert	2015/4/1	2015/9/30	183	6
		MIS Expert	2015/10/1	2016/3/31	183	6
		MIS Expert	2016/4/1	2016/6/30	91	3
		MIS Expert	2016/7/10	2017/3/31	265	9
		MIS Expert	2017/4/1	2017/6/30	91	3
		MIS Expert	2017/7/1	2017/9/30	92	3
5	Md. Jahangir Alam	Database Cum Network Officer	2015/5/1	2015/9/30	153	5
		Database Cum Network Officer	2015/10/1	2016/3/31	183	6
		Database Cum Network Officer	2016/4/1	2017/3/31	365	12
		Database Cum Network Officer	2017/4/1	2017/9/30	183	6
6	Oliul Hasanat (Sohel)	Site Engineer, Jhalokathi	2016/3/7	2017/2/28	359	12
		Site Engineer, Jhalokathi	2017/3/1	2017/5/20	81	3
7	Abdullah Al Mamun	Site Engineer, Natore	2016/3/7	2017/2/28	359	12
		Site Engineer, Natore	2017/3/1	2017/5/31	92	3
		Site Engineer, Natore	2017/6/1	2017/7/31	61	2
8	Md. Nazmul Huda	Site Engineer, Tangail	2016/4/1	2017/3/31	365	12
		Site Engineer, Tangail	2017/4/1	2017/6/30	91	3
		Site Engineer, Tangail	2017/7/1	2017/7/31	31	1
Total					7,563	251

## 2. 供与機材一覧

### (1) プロジェクト事務所用の機材及び資材一覧

No	Date of Purchase Received	Product Information				Physical Status					
		Item Name	Specification / Model	Quantity	Unit	Unit Price (Taka)	Amount (Taka)	Product ID	User/ Location	Current Condition	Utilization
1	2012/11/21	Mobile Phone	Nokia 305	3	Each	7,253.00	21,759.00		CA/IWRD/COD	Impossible	Low
2	2012/11/21	Mobile SIM	GP	3	Each	650.00	1,950.00		CA/IWRD/COD	Good	High
3	2012/11/21	Desk Table	Size: Length-18", Width-21", Height-29"6" (As per Drawing) Materials: Garzan Board, Segun Biniard Board and 4 wheel	1	Each	4,500.00	4,500.00	F-DT-01	COD	Good	High
4	2012/11/21	Printer Table	Size: Length-21", Width-21", Height-20", 1 Drawer (H-8") with Lock at top side and 2 box cabinet (H-12") at below level (As per Drawing) Materials: Garzan Board, Segun Biniard Board, Drawer Lock & Key and 4 wheel	1	Each	5,000.00	5,000.00	F-PT-01	HRG	Good	High
5	2012/11/21	Side Table	Size: Length-36", Width-16", Height-30", 2 Drawer (H-8") with Lock at top side and 2 box cabinet (H-12") at below level (As per Drawing) Materials: Garzan Board, Segun Biniard Board, Drawer Lock & Key	2	Each	6,000.00	12,000.00	F-ST-01 F-ST-02	CA/IWRD	Good	High
6	2012/11/21	Wall Cabinet	Size: Length-36", Width-16", Height-72", 4 File Rack (H-16") (As per Drawing) Materials: Garzan Board, Segun Biniard Board	2	Each	13,500.00	27,000.00	F-WC-01 F-WC-02	CA/COD	Good	High
7	2012/12/17	UPS	Capacity: 2000VA, Input Voltage: 160VA~250VA, Battery Type: Sealed, maintenance-free lead acid batteries, Back-up time: 30minutes in full load, Warranty: 1 Year	1	Each	13,900.00	13,900.00	EI-UPS20-01	HRG	Impossible	Low
8	2012/12/17	UPS	Capacity: 1200VA, Input Voltage:	1	Each	5,600.00	5,600.00	EI-UPS12-01	HRG	Impossible	Low

			160VA~250VA, Battery Type: Sealed, maintenance-free lead acid batteries, Back-up time: 30minutes in full load								
9	2012/12/17	Voltage Stabilizer	Capacity: 1000VA, Input Voltage: 160VA~250VA, Single Phase, Warranty: 1 Year	5	Each	4,200.00	21,000.00	EL-VS-01~05	CA/COD/HRG	Good-2 Impossible-1	High-2 Low-1
10	2012/12/17	Laptop Computer	Brand: HP, OS: Windows 7, Processor: Intel® Core™ i5, HDD: 500GB, Display:14.1" S/N: CNU2240WP5	1	Each	96,000.00	96,000.00	IT-LT-01	HRG	Good	High
11	2012/12/24	File Cabinet	FCOP002MSAA001 Brand: Otobi, 3 drawer Color: Black	1	Each	15,770.00	15,770.00	F-Cab-01	HRG	Good	High
12	2012/12/24	Drawer Unit	TPOP002LBAA002 Brand: Otobi, 3 drawer Color: Black-Beach	1	Each	5,225.00	5,225.00	F-DR-01	DBNO	Good	High
13	2012/12/24	Executive Table	TPOP001LBAA002 Brand: Otobi, Color: Black-Beach	1	Each	6,650.00	6,650.00	F-T-01	HRG	Good	High
14	2012/12/31	Voltage Stabilizer	Capacity: 1000VA, Input Voltage: 160VA~250VA S/N-S1210170043 Brand: Apollo	1	Each	3,500.00	3,500.00	EL-VS-06	ICDO	Impossible	Low
15	2012/12/31	USB Internet Modem	Brand: Banglalion, Model: US300, USB Modem	4	Each	1,999.00	7,996.00	IT-M-01~04	Project	Good (3 deactivate)	Low
16	2013/1/2	Visitor Chair	Brand: Otobi, Model: CFVE003 Visitor Chair ST Black Rexin	2	Each	2,755.00	5,510.00	F-CH-01~02	ICDO	Good	High
17	2013/1/14	Paper Shredder Machine	Brand: Deli, Model: 9950, Power Supply: AC220C, Power: 120W, Dustbin Capacity: 14L, Machine Size:340X250X560mm	1	Each	15,000.00	15,000.00	OM-01	COD	Good	High
18	2013/1/14	Spiral Binder Machine	24 Hole, Binding Capacity: 500 Sheets, Pinching Capacity: 25 Sheets	1	Each	17,800.00	17,800.00	OM-02	HRG	Good	Medium
19	2013/1/21	Scanner	Brand: HP, Model: Scanjet G2410, Type: Flatbed, Resolution:Upto 1200dp	1	Each	5,200.00	5,200.00	IT-D-01	CA	Impossible	Low
20	2013/2/7	Voice Recorder	Brand: Transcend, Capacity: 8GB, Model:T.SONIC330, S/N:A280342703	1	Each	3,300.00	3,300.00	IT-D-02	HRG	Good	Low

21	2013/3/10	UPS	Brand: Apollo, Capacity: 1200VA, Input Voltage: 160VA~250VA, Back-up time: 30minutes S/N: T125201594	1	Each	5,600.00	5,600.00	UPS12-02	CA	Good	High
22	2013/3/10	Office Application	Brand: Microsoft Model: Office Home & Business P/K: H4DR6-BG44B-CM82X-FPKGC-H7WFY	1	Each	16,500.00	16,500.00	App-01	CA	Good	High
23	2013/3/10	Desktop Computer	Brand: HP, Operating System: Windows-8 Professional, Processor: Intel® Core™ i5-3470 3rd Generation, HDD: 500GB, RAM:4GB DDR3, Monitor:18.5" CPU S/N: SGH233QD7M Monitor S/N: 6CM2321KP4	1	Each	62,200.00	62,200.00	PC-01	CA	Good	High
24	2013/3/13	Swivel Chair	Brand: Otobi, Model:CSSP001	2	Each	8,075.00	16,150.00	F-CH-03 F-CH-04	ICDO/ DBNO	Good	High
25	2013/3/13	Executive Table (with Drawer)	Brand: Otobi, Executive Table Model:TPOP002LB + DROP002L B	1	Each	12,635.00	12,635.00	F-ET-02 F-DR-02	ICDO	Good	High
26	2013/6/5	Full Plate	Brand: Shinepukur, Model: Bone China	6	Each	400.00	2,400.00	Crockeries	MLSS	Good	High
27	2013/6/5	Half Plate	Brand: Shinepukur, Model: Bone China	18	Each	300.00	5,400.00	Crockeries	MLSS	Good	High
28	2013/6/5	Tea Cup	Brand: Shinepukur, Model: Bone China	18	Set	400.00	7,200.00	Crockeries	MLSS	Good	High
29	2013/6/6	Jug Kettle	Brand: Phillips, Model: HD4677/20 (B)	1	Each	12,635.00	12,635.00	EI-KET-01	MLSS	Impossible	Low
30	2013/6/9	Refrigerator	Brand: Sharp, Model: SJ-K220TA-SL, Capacity:194Ltr	1	Each	37,900.00	37,900.00	EI-RED-01	CA	Good	High
31	2013/8/29	GPS Receiver (hand held)	Brand: Magellan, Model: Magellan, USA	2	Each	53,000.00	106,000.00	OM-03-04	IWRD	Good	Low
32	2013/9/5	Micro SD Card	Brand: Transcend, Capacity: 8GB	2	Each	550.00	1,100.00	MSC	IWRD	Good	Low
33	2013/9/12	USB Internet Modem	for GP internet connection Sim No-01730758453	1	Each	2,457.00	2,457.00	IT-M-05	IWRD	Good	Medium
34	2013/10/24	USB Wireless (Wi-Fi) Kit	Brand: TP Link LAN, Model: N300, S/N-13570902610	1	Pcs	1,500.00	1,500.00	IT-D-04	CA	Good	High

35	2014/6/3	Ink Jet Printer	HP Ink Jet 7110 Part No: CR768A S/N: CN4393M0GT	1	Each	17,500.00	17,500.00	IT-D-05	IWRD	Impossible	Low
36	2014/6/3	LJ Printer	HP LJ Ent 600 M601dn Part No: CE990A S/N: CNCXGW20Q	1	Each	107,500.00	107,500.00	IT-D-06	CA	Good	High
37	2014/6/3	Photocopier	Brand: Canon, Model: iR2545	1	Each	420,000.00	420,000.00	OM-05	COD	Good	High
38	2014/6/4	Network Switch	Brand: TP Link, 05 Port	1	Each	650.00	650.00	None	Stock	Impossible	Low
39	2014/6/9	Network Switch	Brand: TP Link, 08 Port	1	Each	800.00	800.00	None	Stock	Impossible	Low
40	2014/6/17	Telephone Set	Brand: Panasonic Model: KX-TG6451BX	1	Each	9,500.00	9,500.00	OM-06	IWRD/ HRG	Good	Medium
41	2014/7/21	USB Pendrive	Brand: Transcend Capacity: 32 GB	1	Each	1,700.00	1,700.00	None	MIS Expert	Good	High
42	2015/5/4	Desktop PC	Brand: HP, Model: Prodesk 600G1, Processor: Corei7 S/N:SGH509T6PD with 18.5" Monitor, Win7 Prof(License)	1	Each	70,000.00	70,000.00	PC-03	DBNO	Good	High
43	2015/5/4	UPS	Brand: Apollo, Capacity: 1200VA, S/N: E1411042684	1	Each	5,500.00	5,500.00	UPS12-03	DBNO	Good	High
44	2015/5/4	Fax Machine	Brand: Canon, Model: Laser Jet-L170 S/N:KYG19171	1	Each	27,000.00	27,000.00	OM-07	COD	Good	Medium
45	2015/8/10	Electric Kettle	Brand: Phillips, Capacity: 1.7L Model: HD4677/20 (B)	1	Each	5,695.00	5,695.00	Kettle-02	Project	Impossible	Low
46	2015/8/10	Flask	Capacity: 3.0L, Brand: Regal	1	Each	1,560.00	1,560.00	OM-08	Project	Good	High
47	2015/9/2	Laptop Computer	Brand: HP, OS: Windows 10, Model: Elitebook Folio 1020 G1, Processor: Intel Core M-5Y51, HDD: 512GB, Display:12.1" S/N: CNU52103F4, and DVD RW S/N: S16BYMG501QE5	1	Each	122,700	122,700.00	IT-LT-02	MIS Expert	Good	Medium
48	2015/9/13	Mobile Phone	Mobile Phone Set, Brand: Samsung Model: mobile-B-360E Metro Duos White, IMEI: 353234070156243	1	Each	3,990.00	3,990.00		CA	Good	High
49	2016/2/7	Chair	Chair Item Code: CSPP003FFAA036 Color: Maroon	1	Each	11,077.00	11,077.00	CH-05	CA	Good	High

50	2016/2/7	Executive Table	Executive Table Item Code: TEOP012LBAS015 Color: Mahagony, Dmension:1400 (L) X750 (W) X 750 (H)mm	1	Each	17,090.50	17,090.00	ET-03	WRD SP	Good	High
51	2016/2/8	UPS	Brand: Flora, Capacity-1000 VA, Part No:Vesta 06	1	Each	5,800.00	5,800.00	EL-UPS-04	WRD SP	Good	High
52	2016/2/8	Desktop PC	Brand: HP, Model:HP Pro Desk 490 G3, Processor: Intel Core i5 S/N:SGH553PX8M, SGH553PX7J with 18.5" Monitor, Win10 Prof & Office 16 (License)	2	Each	70,000.00	140,000.00	PC-04, 05	ICDO WRD Sp	Good	High
53	2016/4/6	Sound Level Meter	Brand: Lutron, Model:SL-4012 Made in Taiwan	1	Each	17,500.00	17,500.00	OM-29	ICD&Env	Good	Medium
54	2016/4/6	Helmet	Color: Yellow	3	Each	350.00	1,050.00	OM-26-28	Site Eng	Good	Medium
55	2016/4/6	Gumbut	Size: 8/42, Origin: China	7	Pair	850.00	5,950.00	OM-19-26	Site Eng & Expert	Good	Medium
56	2016/4/6	Rain Coat	Brand: Century	7	Set	850.00	5,950.00	OM-11-18	Site Eng & Expert	Good	Medium
57	2016/4/6	Umbrella	Brand: Sankar	3	Each	500.00	1,500.00	OM-09-11	Site Eng	Good	Medium-2 Low-1
58	2016/4/12	Digital Camera	Brand: Canon, Model:IXUS 175 (Silver), 20.0 Megapixel S/N:218061006696, 4GB Memory Card	1	Each	9,000.00	9,000.00	OM-30	Site Eng Tangail	Good	High
59	2016/4/12	Laptop Computer	Brand: HP, Model: Probook 450 G3 (i3 6100U) With Licence OS, Office 2016	3	Each	68,500.00	205,500.00	LT-3-5	Site Eng	Good	High-2 Low-1
60	2016/4/12	Internet Modem	GP 3G Brand: ZTE MF 71 S/N:GP01129179005000, GP01129179005001& GP01129179004999	3	Each	1,449.00	4,347.00	IT-M-06-08	Site Eng	Good	High-2 Low-1
61	2016/5/16	Wall Cabinet	Size: Length-74", Width-14", Height-30" , 2 File Rack (H-14") (As per Drawing) Materials: Segun Biniard Board	1	Each	11,500.00	11,500.00	F-WC-04	CA	Good	High
62	2016/5/16	Wall Cabinet	Size: Length-36", Width-14", Height-60" , 4 File Rack (H-14") (As per Drawing) Materials: Segun Biniard Board	1	Each	11,500.00	11,500.00	F-WC-03	IWRD	Good	High
63	2016/5/31	Television	Brand: Walton, Model:WCT2404K,	1	Each	13,900.00	13,900.00	EI-TV-01	CA	Good	Medium

			S/N:I14292								
64	2016/6/1	Wall Cabinet	Brand : Akhtar, Size: 600 X 300 X 1800 mm, 4 Rack	1	Each	6,500.00	6,500.00	F-WC-05	CA	Good	High
65	2016/6/21	UPS	Brand: Flora, Capacity-1000 VA, S/N:441602303318	1	Each	6,800.00	6,800.00	EL-UPS-05	ICDO	Good	High
66	2016/7/27	Wi-Fi Router	Wi-Fi Router, TP Link Model:AC1750	1	Each	10,800.00	10,800.00	IT-D-07	Office	Good	High
67	2016/10/19	Ink Jet Printer	Brand: Canon, Model: Pixma iX6770, A3 Size	1	Each	17,000.00	17,000.00	IT-D-08	IWRD	Good	Medium
68	2017/1/17	Video Color Door Phone	7" TFT Color LCD Screen	1	Each	13,500.00	13,500.00	OM-31	JICA Adviser to LGED	Good	Low
69	2017/3/15	Voltage Stabilizer	Brand: Flora, Capacity-650 VA, S/N:241611300386	1	Each	3,000.00	3,000.00	EL-UPS-07	HRG	Good	High
70	2017/3/15	UPS	Brand: Flora, Capacity-1000 VA, S/N:441405308315	1	Each	6,800.00	6,800.00	EL-UPS-06	MIS Expert	Good	High
<b>Total</b>				<b>147</b>		<b>Total</b>		<b>1,904,496</b>			

(2) IWRM ユニットへの供与機材/資材

No	Received Date (D/M/Y)	Product Information				Financial Information		Physical Status			
		Item Name	Specification / Model	Quantity	Unit	Unit Price (Taka)	Amount (Taka)	Product ID	User/ Location	Current Condition	Utilization
1	2013/6/11	Printer	Brand: HP, Model: Laser Jet P2055d S/N-CNCJR08851	1	Each	28,000.00	28,000.00	IT-D-03	Sociologist	Good	High
2	2013/6/11	Desktop Computer (CPU)	Brand: HP, OS: W-7 P, Intel® Core™ i5-3470 3rd Generation, HDD: 500GB, RAM:4GB DDR3, S/N: SGH238TSN7	1	Each	53,000.00	53,000.00	PC-02	AE	Good	High
3	2013/9/10	Projector Screen	Brand: Extreme, Size:70 X 70 S/N-PS2682, PS2683	2	Each	3,000.00	6,000.00	IWRMU_01-02	IWRMU	Good	Medium
4	2013/9/10	Multimedia Projector	Brand: BenQ, Model: MS502 S/N-PD64D03151000, PDN2D01872000	2	Each	35,500.00	71,000.00	IWRMU_03-04	IWRMU	Good	Medium
5	2013/9/10	UPS	Brand: Powerpac, Capacity: 1200VA E1305056071, E1305055323, E1305055460, E1305055461, E1305055762, E1305055842, E1305055763	7	Each	4,700.00	32,900.00	IWRMU_05-11	AddICE/ SE(P&D)/ XEN(M&E)/XEN(O&M)/MIS/ACO	Good-3 Impossibl e-2	High-3 Low-2
6	2013/9/16	Router	Brand: D-link Model: Wireless	2	Each			IWRMU_12-1	AddICE/	Good	High

			N 300 N300, S/N R3H11D4000977 R3H11D4000979			3,000.00	6,000.00	3	SE(P&D)		
7	2013/9/16	Printer	Brand: HP, Model: A4 Laser Jet Pro 400 M401dn, S/N: VNH6802610, VNH6H02564, VNH6H02566 VNH6H02893	4	Each	28,300.00	113,200.00	IWRMU_14-1 7	XEN(M&E)/AE/ XEN(O&M)/ACO	Good	High
8	2013/10/8	Camera	Brand: Nikon, Model: Coolpix P520, S/N: 71015967, 71015966, 71015963	3	Pcs	35,000.00	105,000.00	IWRMU_18-2 0	ACO	Good	Medium
9	2013/10/8	Laptop Computer	Brand: Dell, Model: Latitude E 6430, Core i5 500GB HDD, 4GB RAM, 14" Display Monitor, OS-Windows 7 Professional, S/N: 6W42LX1, 2X42LX1	2	Pcs	84,000.00	168,000.00	IWRMU_21-2 2	AddICE/ XEN(M&E)	Good	High
10	2013/10/8	Scanner	Brand: HP, Model: Scan Jet G4010, (S/N: CN348AC1MK, CN348AC1M4, CN348AC1MC, CN348AC1F4, CN348AC1M0)	5	Pcs	17,900.00	89,500.00	IWRMU_23-2 7	AddICE/ SE(P&D)/ XEN(M&E)/XEN(O&M)/MIS	Good	Medium
11	2013/10/8	Desktop Computer	Brand: HP, Model: Pro 6300 MT, Core i7, HDD-500GB, RAM-4GB, Monitor-18.5" LED OS-Win 7 Professional Licence (CPU-S/N: SGH324QNJS, SGH324QNJV, SGH324QJNC, SGH324QNK, SGH324QJN1), (Monitor- S/N: 6CM3151PSF, 6CM3151PSB, 6CM3151PSG, 6CM3151Q33, 6CM3151PTJ)	5	Pcs	65,500.00	327,500.00	IWRMU_28-3 2	AddICE/ SE(P&D)/ XEN(M&E)/XEN(O&M)/MIS	Good	High
12	2013/11/18	Printer	Brand: HP, Model: A3 Size Laser Jet 5200DTNPart No:Q7546A, S/N: CNRXT17935, CNRXT17931, CNRXT17934	3	Pcs	191,595.00	574,785.00	IWRMU_33-3 5	AddICE/SE(P&D)/Sr. AE	Good	High
13	2014/1/21	USB Internet Modem	Brand: Grameenphone with Internet SIM	1	Pcs	2,500.00	2,500.00	IWRMU_36	IWRMU	Good	Medium
14	2014/1/21	Power Strip	Plugging Point-04, Cable-5m	2	Pcs	600.00	1,200.00	IWRMU_37-3 8	AddICE/ XEN(M&E)	Good	High
15	2014/1/21	Camera Casing	Brand: Nikon	3	Pcs	800.00	2,400.00	IWRMU_39-4 1	ACO (Camera)	Good	High
16	2014/1/21	Memory Card	Brand:Transcend, Capacity: 16GB	3	Pcs	1,600.00	4,800.00	IWRMU_42-4 4	ACO (Camera)	Good	Medium
17	2014/1/21	Internet Security	Brand: Kaspersky, 3 User License	1	Pcs	2,100.00	2,100.00	IWRMU_45	IWRMU	Impossible	Low

18	2014/1/21	Optical Mouse	Brand: A4 Tech, Model: USB	2	Pcs	450.00	900.00	IWRMU_46-47	AddICE/ XEN(M&E)	Good	High
19	2014/1/21	Computer Chair	Brand: Hatil, Model: HPL-507-117-7-1-44	2	Pcs	7,900.00	15,800.00	IWRMU_48-49	XEN(M&E)/XEN(O&M)	Good	High
20	2014/1/21	Computer Table	Brand: Hatil, Model: HPL-530-106-11-55	2	Pcs	9,300.00	18,600.00	IWRMU_50-51	XEN(M&E)/XEN(O&M)	Good	High
21	2014/4/16	Vehicle	Release Cost from Port		Each	85,562.00	171,124.00				
22	2014/4/15	Vehicle	Registration Cost		Each	118,505.00	237,010.00				
23	2014/3/24	Vehicle	Mitsubishi Pajero Sports Model: KH4WGRPZR Chasis:MMBGRKH40ED012754/MMBGRKH40ED013217 Engine: 4D56UCEW0861/4D56UCEW8453	2	Each	3,170,000.00	6,340,000.00		JICA TA Project	Good	High
24	2014/11/10	File Cabinet	Brand: Otobi, (4 Drawer) Model:FCOPpp3MSAA001 Color: Black	1	Each	20,035.00	20,035.00	F-Cab-02	SE(O&M)	Good	High
25	2015/1/8	FaxMachine	Brand:Samsung,Model:SF760PS /N:Z7EZB8KF2B0002	1	Each	26,000.00	26,000.00	IWRMU_52	PA	NeedtoRepair	Low
26	2015/2/19	NetworkCable withChannel(CAT6)	PaunditCable,CAT-6100% Copperand1.5"PVCChannel	1	Set	27,850.00	27,850.00	IWRMU_54	ServerRoom	Good	High
27	2015/2/19	OnlineUPS	Brand:PowerPac,Model:ONL-6K,Capacity:6KVA,Backup-1hour	1	Each	228,000.00	228,000.00	IWRMU_53	ServerRoom	Good	High
28	2015/2/22	SQLSoftwareforDatabaseServerPC	SQL2014(SQLSvrStdCore2014OLPNLGovCoreLicQlfdX2Nos.)withDVD	1	Pack	398,000.00	398,000.00	IWRMU_60	ServerPC	Good	High
29	2015/2/22	OperatingSystemSoftwareforServerPC	WindowsServer2012R2(WinSvrStd2012R2OLPNLGov2ProcX2Nos.)WinSvrCAL2012R2OLPNLGovDvcCALX5Nos.&MediaKIT	1	Pack	109,000.00	109,000.00	IWRMU_59	ServerPC	Good	High
30	2015/2/22	AccessPointWirelessRouter	Brand:TP-Link	1	Each	13,100.00	13,100.00	IWRMU_58	IWRMU	Good	High
31	2015/2/22	ServerRack	Brand:Toten,32U,19"Standard,	1	Each	36,500.00	36,500.00	IWRMU_57	ServerRoom	NeedtoRepair	High
32	2015/2/22	SwitchRack	Brand:Toten,9U,19"Standard,	1	Each	9,900.00	9,900.00	IWRMU_56	ServerRoom	Good	High
33	2015/2/22	DatabaseServerPC(RackServer)	Brand:Dell,Model:2XIntel(R)fourcore,Processor:XeonE5-2609c22.5GHz,RAM-32GB(2X16)DDR3,Capacity:4X300GB,S/N:49DHH32	1	Each	314,625.00	314,625.00	IWRMU_55	ServerRoom	Good	High

34	2015/3/8	NetworkingToolsSet(Accessories)	CableTester,Cutter,Connector,Crimp erandCable(D-Link)	1	Set	18,000.00	18,000.00	IWRMU_63	ACO	Good	Medium
35	2015/3/8	NetworkSwitch(24Port)	Brand:Cisco,Model:24portC2960S/N-(1)FOC1836w5GH (2)FOC1836w5FS	2	Each	50,000.00	100,000.00	IWRMU_61-62	IWRMU	Good	High
36	2015/3/15	Photocopier(Color)	Brand:Konica,Model:MinoltabizhubC364e	1	Each	526,000.00	526,000.00	IWRMU_64	SE(O&M)	Good	Medium
37	2015/3/18	UPS	Brand:Micro,Capacity:1200VA	1	Each	4,800.00	4,800.00	IWRMU_67	SE(O&M)	Good	High
38	2015/3/18	Printer	Brand:HP,Model:M40dn PartNo:CF278A	1	Each	24,500.00	24,500.00	IWRMU_66	SE(O&M)	Good	High
39	2015/3/18	DesktopComputer	Brand:HP,Model:Prodesk600G1 S/N:SGH435S7D5with18.5"Monitor,Win7Prof(License)	1	Each	72,000.00	72,000.00	IWRMU_65	SE(O&M)	Good	High
40	2015/4/5	Photocopier(Black&White)	Brand:Canon, Model:IR4245	1	Each	555,000.00	555,000.00	IWRMU_68	IWRMU	Good	High
41	2015/4/26	LANCommissioning&ServerInstallation	Enabling35LANConnectionwith standarddevicewithServer	1	Set	221,705.00	221,705.00	IWRMU_69	IWRMU	Good	High
42	2015/7/8	OpticalMouse	USB	3	Each	450.00	1,350.00	IWRMU_70-72	IWRMU(Trg)	Good	High
43	2015/7/8	USBWireless(Wi-Fi)Kit	Brand:TPLinkLAN,Model:WN727N,S/N-2042,2044,0210	3	Each	890.00	2,670.00	IWRMU_73-75	IWRMU(Trg)	Good	High
44	2016/3/13	Photocopier	Brand:Toshiba,Model:e-Studio307withRADFandPrint/Scanner	1	Each	420,000.00	420,000.00	IWRMU_70	IWRMUnit	Good	High
45	2016/3/15	Printer	Brand:HP,Model:LJPro400M401DN PartNo:CF278AS/N:VNH3K51095,VNH3K51231,VNH3K51496,VNH3K51238,VNH3K51276,VNH3K51091,VNH3K51097,VNH3K51084,VNH3K51239	9	Each	27,000.00	243,000.00	IWRMU_71-79	XEN(O&M)-JICA,XEN(P&D),Sr.AE-2,AE-2,Comp.Op,PAtoACE,SEE(O&M)	Good	High
46	2016/3/22	UPS	Brand:PowerPac,Capacity:1200VA	10	Each	7,000.00	70,000.00	IWRMU_80-89	XEN(O&M)-JICA,XEN(P&D),Sr.AE-2,AE-3,Socio,Comp.Op-2	Good	High
47	2016/3/22	Desktop PC	Brand:HP,Model:ProDesk400G3MT(Corei56thGen) S/NCPU:SGH548QZ4S,SGH548QZ50,SGH548QZ53,SGH548QZCB,SGH548QZCJ,SGH548QZDX,SGH548QZFB,SGH548QZGD Monitor:18.5"LEDS/N:3CQ5173KP9,3CQ5181KTJ,3CQ52221Q6 3CQ5181KWV,3CQ52221RD,3CQ5482RM7,3CQ5492R5X,3C	8	Each	85,000.00	680,000.00	IWRMU_90-97	XEN(O&M)-JICA,XEN(P&D),Sr.AE-2,AE(P&D),Socio,Comp.Op-2	Good	High

			Q5492R6TwithLicenceOS,Office2016andAVIRAAntiVirus								
48	2016/3/22	Laptop Computer	Brand:HP,Model:Probook450G3 (i56thGen) S/N:5CD54886S5,5CD54886WK,5CD5488712withLicenceOS,Office2016andAVIRAAntiVirus	3	Each	99,500.00	298,500.00	IWRMU_98-100	SE(O&M),SE(P&D),AddICE(IWRM)	Good	High
49	2016/6/12	Server	Brand:HP,Model:ProlientDL-380,S/N:SGH603XEBS	1	Each		891,500.00	IWRMU_103	IWRM_MIS	Good	High
		OperatingSystemSoftwareforServerPC	WindowsServer2012R2(WinSvrStd2012R2OLPNLGov2ProcX2Nos.) WinSvrCAL2012R2OLPNLGovDvcCALX5Nos.&MediaKIT	1	Pack			IWRM_MIS	Good	High	
		SQLSoftwareforDatabaseServerPC	SQL2014(SQLSvrStdCore2014OLPNLGovCoreLicQlfdX2Nos.)withDVD	1	Pack			IWRM_MIS	Good	High	
50	2016/6/12	Monitor	Brand:HP,Size:27" S/N:CNK52811DS CNK528119J	2	Each			IWRMU_101-102	AddICE(IWRM)SE(O&M)	Good	High
51	2016/6/23	Fax Machine	Brand:Canon,Model:LaserJet-L170,S/N:KYG25568,KYG25567	2	Each	30,000.00	60,000.00	IWRMU_104_105	AddICE(IWRM)SE(P&D)	Good	High
<b>Total</b>				<b>118</b>			<b>Total</b>	<b>13,743,354.00</b>			

3. 日本側による運営経費負担

(In Lac Taka)

No	Item	Proposed Total Project Cost (TPP)	Expenditure Year-1 (Oct 2012 - June 2013)	Expenditure Year-2 (July 2013 - June 2014)	Expenditure Year-3 (July 2014 - June 2015)	Expenditure Year-4 (July 2015 - June 2016)	Expenditure Year-5 (July 2016 - June 2017)	Expenditure Year-6 (July 2017 - May 2018)	Cumulative Expenditure	Cumulative Progress with respect to TPP Cost (%)
1	Japanese Expert (Long & Short, incl. Travel Cost)	2,353.00	363.68	440.00	550.00	308.00	450.00		2,111.68	89.74%
2	Local Consultant & Staff	598.00	8.45	85.00	150.00	150.00	180.00		573.45	95.89%
3	Overseas Training	150.00	-	50.00	40.00	40.00	20.00		150.00	100.00%
4	Local Training, Workshops, Seminars	100.00	0.33	20.00	14.00	30.00	15.00		79.33	79.33%
5	Reports & Stationaries	74.00	0.39	10.00	15.00	15.00	15.00		55.39	74.85%
6	Computer & Equipment (incl. GIS)	210.10	17.10	100.00	68.00	25.00	-		210.10	100.00%
7	Transport (4WD Vehicle x 2)	70.00	-	70.00	-	-	-		70.00	100.00%
8	Civil Works on Pilot Sites	1,370.00	-	-	200.00	500.00	670.00		1,370.00	100.00%
9	Others	104.90	13.05	25.00	14.00	20.00	24.00		96.05	91.56%
Total (Excluding Japanese Expert & transport)		2,607.00	39.32	290.00	501.00	780.00	924.00	-	2,534.32	97.21%
Total		5,030.00	403.00	800.00	1,051.00	1,088.00	1,374.00	-	4,716.00	93.76%

4. 海外研修参加者一覧

S/N	Name	Position	Office	Date of 1st Joining	Date of Current Position
<b>1. Name of Training:</b> <i>Technical Information Exchange Program, Country: Cambodia &amp; Lao, Period: 24-09-2013 to 03-10-2013, Days: 10 Days</i>					
<b>Subject:</b> <i>Exchange Program</i>					
1	Mr. Mohammad Manjurul Anwar	Joint Chief, Irrigation Wing under Agriculture, Water and RD&I Division	Planning Commission	1989/12/20	2012/6/24
2	Mr. Md. Joynal Abedin	Superintending Engineer	IWRM Unit, LGED	1983/7/10	2015/1/8
3	Mr. Kazi Asaduzzaman	Deputy Secretary	LGD, M/o, LGRD&C	1988/2/9	2013/8/4
4	Mr. Mr. Shah Alamgir	Executive Engineer	LGED, Cox' s Bazar	1990/7/18	2009/3/3
5	Mr. Md. Maksudul Alam	Executive Engineer	IWRM Unit, LGED	1995/4/20	2013/8/8
<b>2. Name of Training:</b> <i>Counterpart (CP) Training, Country: Japan, Period: 19-04-2014 to 29-04-2014, Days: 11 Days</i>					
<b>Subject:</b> <i>Participatory Agricultural Water-use Management Course</i>					
6	Mr. Molla Mizanur Rahman	Executive Engineer	LGED, Tangail	1994/7/14	2012/12/18
7	Mr. Mohd. Abdus Sattar	Executive Engineer (Admin)	LGED HQ	1997/11/9	2013/7/16
8	Mr. Md. Rafiqul Islam	Sr. Assistant Engineer	IWRM Unit, LGED HQ	2005/7/14	2013/8/18
9	Mr. Md. Shafiqul Islam	Sr. Assistant Engineer	LGED, Natore	2005/7/14	2013/4/24
<b>3. Name of Training:</b> <i>Counterpart (CP) Training, Country: Japan, Period: 18-04-2015 to 29-04-2015, Days: 12 Days</i>					
<b>Subject:</b> <i>Irrigation and Drainage Project Management</i>					
10	Mr. Md. Joynal Abedin	Additional Chief Engineer (IWRM)	LGED HQ	1983/7/10	2015/1/8
11	Mr. Mir Elias Morshed	Superintending Engineer (P&D)	IWRM Unit, LGED HQ	1983/9/1	2012/6/17
12	Mr. Md. Showkat Ali	Deputy Secretary (Dev-2)	LGD	Feb-98	2014/7/22
13	Mr. Md. Azimul Haque	Executive Engineer (P&D)	IWRM Unit, LGED HQ	1984/6/20	2012/6/1
14	Mr. Md. Shafiqul Islam	Executive Engineer	IWRM Unit, LGED HQ	1992/11/27	2015/1/19
15	Mr. Abul Monzur Md. Sadeque	Executive Engineer (Planning)	LGED HQ	1993/7/14	2013/1/1
16	Mr. Kazi Saiful Kabir	Executive Engineer (M&E)	PM&E Unit, LGED HQ	1994/7/14	2014/10/14
17	Mr. Mohammad Arifuddoula	Upazila Engineer (In charge)	Upazila: Sadar, District: Jhalokathi	2013/5/15	2014/4/1
<b>4. Name of Training:</b> <i>Counterpart (CP) Training, Country: Japan, Period: 08-05-2016 to 18-05-2016, Days: 11 Days</i>					
<b>Subject:</b> <i>Irrigation and Drainage Project Management</i>					
18	Mr. A K M Sahadat Hossain	Superintending Engineer (O&M), IWRMU	LGED HQ	1984/2/7	2015/2/22
19	Mr. Gopal Krishna Debnath	Project Director	SSWRDP-JICA, LGED HQ	1989/11/4	2015/3/4
20	Ms. Julia Moin	Sr. Assistant Secretary	LGD	N/A	N/A
21	Mr. Md. Ashraf Ali Khan	Executive Engineer	LGED, Patuakhali Region	1989/4/23	2015/12/27
22	Mr. Golam Azam	Executive Engineer	LGED, Bogra	1994/7/14	2016/2/10

			Region		
23	Mr. Walid Mahmud	Deputy Director (Executive Engineer)	LGED HQ	1994/7/14	2014/10/21
24	Mr. Shafiqur Rahman Bhuiyan	Assistant Engineer	LGED, Shariatpur	2013/6/11	2016/2/25

## 添付資料 5: バングラデシュ側の投入

### 1. カウンターパート(C/P) の配置

No	Position	C/P Position	Name	Period	Training Received by JICA	Counterpart JICA Expert
1	Chief Engineer	Chairperson, JCC	Shyama Prosad Adhikari	11 Dec 2014 to till		All
			Md. Wahidur Rahman	16 Oct 2012 to 11 Dec 2014		
2	Additional Chief Engineer (IWRM)	Project Director	Md. Mohsin	26 Nov 2015 to till		Mr. Kenichi ADACHI All
			Md. Joynal Abedin	15 Jan 2015 to 26 Nov 2015	24 Sep ~ 03 Oct 2013 (TIEP)	
			Md. Mohsin	31 Oct 2014 to 12 Jan 2015		
			Shyama Prosad Adhikari	12-06-2014 to 30-10-2014		
			Md. Abdus Shaheed	27 Oct 2011 to 12 Jun 2014		
3	Superintending Engineer (Operation & Maintenance), IWRMU	Project Manager	A K M Shahadat Hossain	25 Feb 2015 to till	08-18 May 2016 (CP)	All
			Mir Elias Morshed	15 Jan 2015 to 25 Feb 2015		
			Md. Joynal Abedin	16 Oct 2012 to 14 Jan 2015	18 - 29 April 2015 (CP)	
4	Superintending Engineer (Planning & Design), IWRMU	Counterpart	Md. Abul Bashar	01 May 2017 to till		All
			Md. Abul Kalam Pramanik	01 Feb 2017 to 30 Apr 2017		
			Md. Moshir Rahman	26 Nov 2015 to 11 Jan 2017		
			Mir Elias Morshed	16 Oct 2014 to 26 Nov 2015	18 - 29 April 2015 (CP)	
			Md. Shahidur Rahman Pramanik	20 Apr 2014 to 16 Oct 2014		
			Mir Elias Morshed	16 Oct 2012 to 19 Apr 2014		
5	Executive Engineer (Operation & Maintenance), IWRMU	Counterpart	Md. Ismail Sikder	24 Aug 2015 to Till		All
		Counterpart	Md. Aminul Islam	16 Oct 2012 to 24 Aug 2015		
		Counterpart	Md. Shafiqul Islam	19 Jan 2015 to 25 May 2016	18 - 29 April 2015 (CP)	
		Counterpart	Md. Maksudul Alam	08 Aug 2013 to ___ 2014	24 Sep ~ 03 Oct 2013 (TIEP)	
6	Executive Engineer (Env & Safety), IWRMU	Counterpart	Kazi Saiful Kabir	31 Jul 2017 to till		Mr. Koji KOIZUMI
		Counterpart	Md. Harun Or Rashid Shaikh	02 Jul 2017 to 31 Jul 2017		
		Counterpart	Md. Abdus Salam	2015 to 01 Jul 2017		
		Counterpart	Md. Azaz Morshed Chowdhuri	16 Oct 2012 to Jul 2015		
7	Executive Engineer	Counterpart	Hasan Mahmud	15 Jan 2016 to till		Mr. Koji KOIZUMI

	27	(Planning & Design), IWRMU	Counterpart	Md. Sherazul Islam	24 Dec 2015 to 10 Jan 2016		
	28		Counterpart	Md. Azimul Haque	16 Oct 2012 to 26 Nov 2015	18 - 29 April 2015 (CP)	
8	29	Executive Engineer (Monitoring & Evaluation), IWRMU	Counterpart	Md. Mizanur Rahman	13 Jan 2013 to till		Mr. Akihiro SHOJI
	30		Counterpart	Md. Khalilur Rahman	16 Oct 2012 to Jan 2013		
9	31	Senior Assistant Engineer (Operation & Maintenance), IWRMU	Counterpart	Md. Latif Hosen	23 Jul 2014 to till		All
	32		Counterpart	Md. Golam Azam Sarker	Aug 2015 to 01 Aug 2016		
	33		Counterpart	Md. Ahsanuzzaman	05 Dec 2013 to Jul 2015		
	34		Counterpart	Md. Rafiqul Islam	18 Aug 2013 to 05 Feb 2015	19 - 29 Apr 2014 (CP)	
	35		Counterpart	Moushumi Sulmin	16 Oct 2012 to ___ 2013		
10	36	Senior Assistant Engineer (Planning & Design), IWRMU	Counterpart	Md. Saifur Rahman Joarder	16 Oct 2012 to ___ 2013		N/A
	37		Counterpart	Md. Abdur Rouf	16 Oct 2012 to ___ 2013		
11	38	Assistant Engineer (Operation & Maintenance), IWRMU	Counterpart	Ms. Sadia Arefin Emu	Jun/2015 to ___/___ 2016		N/A
12	39	Assistant Engineer (Planning & Design), IWRMU	Counterpart	Md. Aminur Rahman	07 Jan 2013 to till		Mr. Koji KOIZUMI Mr. Akihiro SHOJI
	40		Counterpart	Md. Shafiqul Islam	12 May 2014 to till		
13	41	Agronomist, IWRMU	Counterpart	Md. S.M. Sohrab Uddin	16 Oct 2012 to Oct 2015		N/A
14	42	Sociologist, IWRMU	Counterpart	Md. Abul Kasem Munshy	01 Mar 2015 to till		All
	43		Counterpart	Md. Shahnewaz	16 Oct 2016 to till		
15	44	Accountant, IWRMU	Counterpart	Kazi Shahidul Islam	16 Oct 2012 to Till		Mr. Akihiro SHOJI
16	45	Computer Operator, IWRMU	Counterpart	Most. Tahmina Begum	16 Oct 2012 to 01 Jul 2016		N/A
	46		Counterpart	Md. Saiful Islam	Jul 2015 to till		
17	47	Executive Engineer, LGED, Tangail	Counterpart	Md. Delwar Hossain Mazumder	Oct 2015 to till		All
	48			Molla Mizanur Rahman	16 Oct 2012 to Oct 2015	19 - 29 Apr 2014 (CP)	
18	49	Senior Assistant Engineer, LGED, Tangail	Counterpart	Md. Humayun Kabir	08 Sep 2016 to till		All
	50			Md. Faizool Huq	03 Feb 2015 to 08 Sep 2016		
19	51	Upazila Engineer, LGED, Sakhipur, Tangail	Counterpart	Kazi Fahad Kuddus	15 Apr 2016 to till		All
	52		Counterpart	Mobarak Hossain	05 Nov 2015 to Apr 2016		
	53		Counterpart	Manas Mandol	16 Oct 2012 to 05 Nov 2015		
20	54	Executive Engineer,	Counterpart	Shuvash Kumar Saha	14 Aug 2016 to till		All

	55	LGED, Natore	Counterpart	Md. Abdur Rahim Sheikh	16 Oct 2012 to 14 Aug 2016		
21	56	Senior Assistant Engineer, LGED, Natore	Counterpart	Md. Qumruzzaman	May 2017 to till		All
	57		Counterpart	Md. Salah Uddin	Dec 2014 to May 2017		
	58		Counterpart	Md. Shafiqul Islam	16 Oct 2012 to Dec 2014	19 - 29 Apr 2014 (CP)	
22	59	Upazila Engineer, LGED, Baraigram, Natore	Counterpart	Md. Tahajjat Hossain	17 Nov 2016 to Till		All
	60			Md. Shahidul Islam	16 Oct 2012 to 16 Nov 2016		
23	61	Executive Engineer, LGED, Jhalokathi	Counterpart	Md. Ruhul Amin	29 Aug 2017 to Till		All
	62			Md. Selim Sarker	28 Feb 2014 to 29 Aug 2017		
24	63	Senior Assistant Engineer, LGED, Jhalokathi	Counterpart	Md. Fulkam Badsha	10 Feb 2013 to till		All
25	64	Upazila Engineer, LGED, Sadar, Jhalokathi	Counterpart	Mohammad Arifuddoula	01 Apr 2014 to till	18 - 29 April 2015 (CP)	All

2. বাংলাদেশ側による運営経費負担

(In Lac Taka)

No	Item	Description	Proposed Total Project Allocation (TPP)	Projected Allocation Year-1 (Oct 2012 - June 2013)	Projected Allocation Year-2 (July 2013 - June 2014)	Projected Allocation Year-3 (July 2014 - June 2015)	Projected Allocation Year-4 (July 2015 - June 2016)	Projected Allocation Year-5 (July 2016 - June 2017)	Projected Allocation Year-6 (July 2017 - May 2018)	Projected Cumulative Allocation	Projected Cumulative Progress with respect to TPP Allocation (%)
<b>a. Kind Expenditure</b>											
1	Miscellaneous Administrative and Support Cost	Telephone, Fax, Internet	25.00	3.31	4.41	4.41	4.41	4.41		20.96	83.82%
		Electricity Bill	20.00	2.65	3.53	3.53	3.53	3.53		16.76	83.82%
		Stationaries	25.00	3.31	4.41	4.41	4.41	4.41		20.96	83.82%
		Entertainment	25.00	3.31	4.41	4.41	4.41	4.41		20.96	83.82%
		Neat & Clean	5.00	0.66	0.88	0.88	0.88	0.88		4.19	83.82%
2	Office Accommodation & Transport	Office Space Fare	75.00	9.93	13.24	13.24	13.24	13.24		62.87	83.82%
		Transport Cost	25.00	3.31	4.41	4.41	4.41	4.41		20.96	83.82%
3	Remuneration & Per Diem for Counterpart Staff	Salaries, Allowances, Honorarium., etc.	90.00	11.91	15.88	15.88	15.88	15.88		75.44	83.82%
4	Local Training, Workshops, Seminars, Conference	Venue, Furniture, Sound System, Entertainment, Arrangement, etc.	50.00	6.62	8.82	8.82	8.82	8.82		41.91	83.82%
<b>Sub-Total(a)</b>			<b>340.00</b>	<b>45.00</b>	<b>60.00</b>	<b>60.00</b>	<b>60.00</b>	<b>60.00</b>		<b>285.00</b>	83.82%
<b>b. CDVAT</b>			315.00	-	315.00	-				315.00	100.00%
<b>Sub-Total(b)</b>			<b>315.00</b>	<b>-</b>	<b>315.00</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>315.00</b>	100.00%
<b>Total(a+b)</b>			<b>655.00</b>	<b>45.00</b>	<b>375.00</b>	<b>60.00</b>	<b>60.00</b>	<b>60.00</b>	<b>-</b>	<b>600.00</b>	91.60%

Note: CDVAT: Custom Duty and Value Added Taxes

## 添付資料 6: プロジェクト活動の進捗

Output 1: Capacity of LGED to manage project cycle of PSSWRD is strengthened.	
Activity	Progress of Activity
1-1 Review current situation and issues on existing SSWRD subprojects	In the latter half of implementation period, the Project identified current situation and issues on existing SSWRD subprojects, in particular,
1-2 Conduct capacity assessment of IWRM Unit	Conduct capacity assessment of IWRM Unit was done.
1-3 Develop draft new set of guidelines for SSWRD project based on the above review (to be modified with other outputs' results in the activity 5-1)	The guideline was revised and published named as "Operation and Maintenance Guidelines for Water Resources Infrastructure" in June 2013. In the latter half of the implementation period, the Project identified challenges in implementation of subprojects and points to be revised, also, procured the in-house consultant for GL formulation support hired by the Project. In December 2016, the Project established Working Group on SSWRD Guideline Development consisting of managerial engineers of IWRM Unit, Maintenance Unit, Project Directors of other on-going projects and the Chief Advisor of the Project. The group is formulated to review current guidelines and manuals, to identify points to be revised, to draw up working drafts and discuss them, and to finalize draft guidelines. The Project has already formulated a series of guidelines with support of the consultant in charge of GL formulation under the working group supervision.
1-4 Develop training program on SSWRD project cycle management for LGED staff based on the activity 5-2 and 5-3 and conduct Training of Trainers (TOT) in collaboration with LGED Training Unit	The development of training program on SSWRD project management is still under process and the training is scheduled to be conducted from October 2017 to February 2018.
1-5 Conduct training for selected LGED staff (HQ and local offices) in collaboration with LGED Training Unit	The Project will conduct training sessions for approximate 400 LGED staff (HQ and local offices) in total from October 2017 to February 2018 to hand over the implementation of the training sessions to Training Unit of LGED after the termination of the Project.
1-6 Integrate new database module for O&M with existing IWRMU-MIS database, and ensure date connection with local offices including user training	The Project already integrated O&M module into the whole IWRM-MIS data base in the first half of the project implementation period. After that, the Project upgraded the whole system including security measures for data transmission to LGED local offices (64 upazila offices).

Output 2: Capacity of OVOP secretariat and ACLOs to promote value adding technologies are promoted.	
Activity	Progress of Activity
2-1 Select pilot sites I)	The Project selected Korial Beel subproject in Boraigram Upazila, Natore District (Nagar Union), Chamta Drainage subproject in Sadar Upazila, Jhalokathi District (Basanda Union) and Bajail Barochala subproject in Shakhipur Upazila, Tangail District (Hatibandah Union) (three (3) subprojects in total) as pilot sites I) at the 2 <sup>nd</sup> JCC held on December 11, 2013. They were selected except the sites existing SSWRD-SP for integrated Water Resources Development Plan through criteria of good accessibility, proper cost and construction period, different type of works and potential UDCC.
2-2 Develop integrated development plans between SSWR infra and agri-market	The Project developed the concept of integrated development plans between SSWR infrastructure and agri-market access infrastructure in the latter half of the Project period. Pilot sites that are applied

access infra in Pilot site I), and share with related Units in LGED and UDCC.	integrated development to are Bajail Borochala, Korial Beel and Umed Ali. The Project already conducted basic surveys on synergetic effect of integrated approach in Korial Beel and Chamta Drainage in June 2017. The Project will conduct full-fledged synergetic effect survey in Bajail Borochala soon to assess the impact of the Project occurred in pilot sites.
2-3 Supervise formulation and/or activities of WMCA in pilot sites I)	Korial Beel WMCA, Chamta WMCA and Bajail Barochala WMCA in the three (3) pilot subprojects were established on January 1, 2015; December 14, 2014; and December 31, 2015, respectively. They have received a series of training sessions on O&M, and funding for O&M and methods of O&M by the Project from February to August 2017.
2-4 Plan, design and implement SSWRD subprojects in pilot sites I)	The Project selected three pilot site I) and one pilot site II) under the predetermined selection criteria in December 2013. The JICA Project Team and LGED signed Minutes of Discussion (M/D) on construction work process such as implementation arrangement and responsibilities of JICA and LGED in October 2015. After selecting three (3) pilot sites, the Project identified the current condition and circumstances of the pilot sites through PRA & baseline, engineering study, feasibility study, environmental clearance and detailed design to design SSWR infrastructure. Accordingly, the Project started construction work of subprojects in the three (3) pilot sites in March 2016, hiring local constructors under supervision of LGED Executive Engineers of the Upazila offices and site engineers of the JICA Project Team. Construction work is still on-going. As of the Terminal Evaluation, all the construction work in Bajail Borochala, Korial Beel and Chamta Drainage will be completed by the end of January 2018.

Output 3: Capacity of stakeholder at union level (union chairman, secretary, staffs from local agencies of the central government, etc.) to support WMCA in planning and maintaining SSWRD subprojects is strengthened.

Activity	Progress of Activity
3-1 Select pilot sites II)	The Project selected Umed Ali subproject in Mizapur Upazila, Tangail District (Ajgona Union) (one (1) subproject in total) as a pilot site II) at the 2 <sup>nd</sup> JCC held on December 11, 2013. Umed Ali WMCA was selected among the SSWRD-SP which completed the construction and handed-over to WMCA through criteria of good accessibility, UDCC activities started, cooperative WMCA chairman, and no serious conflict.
3-2 Conduct baseline survey in pilot sites I) and II)	The Project completed baseline surveys by implementing PRA for four (4) pilot sites by April 2014. The surveys were executed by hired local consultant teams.
3-3 Develop training manual for stakeholders at union level to support WMCA activities through UDCC	The Project developed “Training Handbook on Basic Management for Small Scale Water Resources Development (in Bengali)”, “Easy Guideline on Operation & Maintenance of Water Resources Structure (in Bengali)” <sup>2</sup> and “WMCA Support Guide for Union Level Stakeholder (in Bengali)” in May 2015 to distribute 6,300 copies of the Training Handbook, 2,500 copies of the Easy Guide, and 4,500 copies of the WMCA Support Guide.
3-4 Conduct training for stakeholders in UDCC by District/ Upazila LGED staffs and related Upazila-level officers	The Project already conducted pilot training for Umed Ali Subproject by a short-term expert (Mr. Sugimoto) in December 2014. In the latter half of the implementation period, the Project conducted “Workshop on Operation & Maintenance for Umed Ali Subproject” and “Workshop on Possible Support for Umed Ali WMCA by Union Level Stakeholders” in for Umed Ali Subproject (pilot site II)) in May 2017. In addition to the training for the pilot site II), the Project already conducted “Workshop on Operation & Maintenance” and “Workshop on Possible Support for WMCA by Union Level Stakeholders” for Korial Beel, Chamta Drainage and Bajail Barochala Subprojects (pilot

	sites I)).
3-5 Upazila LGED staffs conduct monitoring on whether stakeholder at union level support WMCA activities through UDCC in pilot sites I) and II)	The Project will monitor project activities on WMCA and Union level stakeholders' support at the four (4) pilot sites from October 2017 to May 2018 by the technical advisor (consultant) who is assigned on a contract basis.

Output 4: Capacity of WMCA to maintain facilities for SSWRD is strengthened.	
Activity	Progress of Activity
4-1 Select WMCA in Pilot sites I) and II)	The Project selected four (4) pilot sites. The Project supported to establish WMCAs in the three (3) pilot Sites I) (Bajail Boroachala SP, Chamta Drainage SP and Korial Beel SP.)
4-2 District/ Upazila LGED staff conduct training for WMCAs	The Project conducted three (3) training sessions for three (3) Pilot Sites I): Orientation Training on Basic Management of WMCA as introductory course on WMCA management from October to November 2015. After that, The Project held three (3) kinds of training sessions such as In-depth Workshop, Workshop on Operation & Maintenance for Subproject, and Workshop on Possible Support for WMCA by Union Level Stakeholders for WMCA management committee members along with union stakeholders in three (3) Pilot Sites I) in October to November 2015.
4-3 Guide WMCA to review current O&M situation of SSWRD facilities and develop/modify O&M plan in collaboration with District/ Upazila LGED staff	In the first half of the implementation period, it was found out that O&M plan in Umed Ali Subproject was not formulated yet. The Project started discussion with the WMCA on the plan and reviewed the draft of the O&M plan in May 2017 with the WMCA. The Project and WMCA finalized the plans in August 2017. The Project and WMCAs in Pilot sites I) already had discussed their O&M plans. O&M plans of WMCAs in Pilot sites I) (Korial Beel, Chamta, and Bajail Barochala WMCAs) were finalized in August 2017.
4-4 Guide WMCA to conduct O&M activities of SSWRD facilities based on the O&M plan	WMCA in Umed Ali SP (Pilot Site I)) has started civil work of silt removal of Khals. based on the experience of training sessions by the Project. As with newly established MWCA in Pilot Sites I), construction works in Chamta Drainage SP and Bajail Boroachala have not been completed yet at the moment, WMCAs in those sites are supposed to start O&M activities after the completion of the civil works while WMCA in Chamta has just started O&M activities, in support from LGED upazila office, since civil work for canal excavation was completed.
4-5 Conduct workshops for selected WMCAs nationwide to discuss current O&M issues and find resolutions	(The project activity 4-5 was added at the 7 <sup>th</sup> JCC held in March 2017.) Nationwide Interactive Workshop at 28 subproject sites, etc. to disseminate the objective of the Project and current progress of project activities through day-to-day project activities to stakeholders at the WMCA and the Union levels from August 2016 to March 2017.

Output 5. PSSWRM Model is established based on 1) – 4) outputs as an applicable model for other than model areas.	
Activity	Progress of Activity
5-1 Modify draft new set of guidelines in output-1 through reflecting outputs and lessons learned from the Pilot site implementation, and highlight elements to be deserved as a model	The activity is executed along with Activity 1-3. After the mid-term review, the Project will finalize drafts of developed guidelines by August 2017. Components of the model that the guidelines adopt are securing genuine participatory development through planning to maintenance stages by in-depth and para-wise approaches, (ii) strengthening project management structure based on the current training system, (iii) adopting the monitoring structure by utilizing MIS and other monitoring tools, (vi) promoting the involvement of union stakeholders with O&M activities, (v) introducing interactive approach,

	and (vi) introducing the concept of integrated approach between water infrastructure development and road & market infrastructure.
5-2 Introduce new set of guidelines and concept of PSSWRM Model to the concerned officers of LGED, DOC etc. and development partners, and re-modify them by reflecting their feedback as necessary	The Project held a workshop so as to share the concept of PSSWRM Model with Units of LGED other than IWRM Unit in September 11, 2017. The Project will disseminate the Model to other development partner on a necessity basis.
5-3 Finalize and effectuate new set of guidelines for SSWRD project including the concept of PSSWRM Model formally in LGED	The Project formerly obtained approval on the new set of Guidelines for SSWRD Project including the concept of PSSWRM Model within IWRM Unit in September 2017.
5-4 Develop Strategy and Operational Plan (for 5-10 years) of IWRM Unit including a dissemination plan of PSSWRM Model	The Project will develop the first draft of contents Strategy and Operational Plan (for 5-10 years) of IWRM Unit. It is will be finalized within the remaining project period (by May 2018).

添付資料 7: ガイドライン一覧

As of August 22, 2017

Category	Sr. No.	Name of Guideline	Content	Current situation of drafting
Overview	G1	Policy and Development Process		Almost done
Planning & Design	G2	Identification of the Subproject	Guide for initial steps for SP development such as identification, prescreening and reconnaissance	Almost done
	G3	Participatory Rural Appraisal of Subproject	Guide for Participatory Rural Appraisal (PRA)	Almost done
	G4	Feasibility Study of Subproject	Guide for Feasibility Study	Almost done
	G5	Environment Assessment of Subproject	Guide for Environmental Assessment	Almost done
	G6	Detailed Design of Subproject Structure	Guide for Detailed Design of the Structure	Almost done
Construction	G7	Construction of Subproject Structure	Guide for procurement of work and inspection in construction stage	Almost done
O&M	G8	Operation & Maintenance	Guide for operation and maintenance of completed system.	Almost done
Monitoring & Evaluation	G9	Monitoring & Evaluation	Guide for monitoring of completed SP by making use of MIS	Almost done
Integrated Approach	G10	Integrated Rural Development Plan between SSWRD and Rural Road/Market Development	Guide for integrated development between SSWRD, rural road development and rural market improvement	Almost done

## 添付資料 8: 実施研修一覧

### 1. アウトプット 1 に関する研修

No	Date From	Date To	Name of Training/Workshop	Resource Person/Trainer/Lecturer	Venue	Training Day	Male	Female
1	2013/12/12	2013/12/12	Training on GIS & Remote Sensing Technical Manual	Mr. Toru FURUYA, JICA Short Term Expert on GIS/RS	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	1	39	9
2	2014/2/17	2014/2/17	Brief on O&M Guidelines, Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU, JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	RTC, LGED, Dhaka	1	79	5
3	2014/2/20	2014/2/20	Brief on O&M Guidelines, Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU, JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	RTC, LGED, Mymensingh	1	123	4
4	2014/2/25	2014/2/25	Brief on O&M Guidelines, Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU, JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	RTC, LGED, Khulna	1	78	5
5	2014/2/26	2014/2/26	Brief on O&M Guidelines, Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU, JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	RTC, LGED, Jessore	1	77	2
6	2014/3/2	2014/3/2	Brief on O&M Guidelines, Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU, JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	RTC, LGED, Bogra	1	86	2
7	2014/3/3	2014/3/3	Brief on O&M Guidelines, Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU, JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	RTC, LGED, Rajshahi	1	88	0
8	2014/3/5	2014/3/5	Brief on O&M Guidelines, Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU, JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	RTC, LGED, Rangpur	1	83	0
9	2014/3/6	2014/3/6	Brief on O&M Guidelines, Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU, JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	RTC, LGED, Dinajpur	1	78	2
10	2014/3/10	2014/3/10	Brief on O&M Guidelines, Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU, JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	RTC, LGED, Chittagong	1	184	6
11	2014/3/11	2014/3/11	Brief on O&M Guidelines, Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU, JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	RTC, LGED, Comilla	1	120	8
12	2014/3/13	2014/3/13	Brief on O&M Guidelines,	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU,	RTC, LGED,	1	188	4

			Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	Sylhet			
13	2014/3/18	2014/3/18	Brief on O&M Guidelines, Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU, JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	TC, LGED, Faridpur	1	84	2
14	2014/3/19	2014/3/19	Brief on O&M Guidelines, Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU, JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	TC, LGED, Barisal	1	61	3
15	2014/3/20	2014/3/20	Brief on O&M Guidelines, Review of On-going Activities and LGED-JICA TA Project	SE (O&M/P&D), XEN (P&D), IWRMU, JICA TA Project Expert, Engineer from SSWRDP-JICA & PSSWRSP	TC, LGED, Patuakhali	1	39	2
16	2014/9/30	2014/9/30	Demonstration Session for GIS Beginners	Mr. Yohsitaka GOMI, JICA Short Term Expert on GIS	ICT Room, L-3, RDEC, LGED Bhaban	1	19	1
17	2014/10/1	2014/10/1	Joint Workshop between GIS Unit and IWRM Unit	Mr. Yohsitaka GOMI, JICA Short Term Expert on GIS	GIS Unit, Level-4 LGED Bhaban	1	12	2
18	2014/12/2	2014/12/3	Training on Trainers (TOT) on IWRM-MIS Software	Mr. Md. Mohsin, AddICE(IWRM) Mr. Md. Joynal Abedin, SE (O&M), IWRM Mir Elias Morshed, SE (P&D), IWRM Mr. A.N.M. Wazidullah, MIS Expert Mr. Md.Mizanur Rahman, XEN, IWRM	Level-3, ICT Room RDEC, LGED Bhaban	2	24	1
19	2015/1/5	2015/1/6	Training on "IWRM-MIS" Software for User Level (Total 1st Batch)	Mr. Md. Mohsin, AddICE(IWRM) Mr. Md. Joynal Abedin, SE (O&M), IWRM Mir Elias Morshed, SE (P&D), IWRM Mr. A.N.M. Wazidullah, MIS Expert Mr. Md.Mizanur Rahman, XEN, IWRM and more from IWRM Unit & Project (15)	Level-3, ICT Room RDEC, LGED Bhaban	2	19	1
20	2015/1/9	2015/1/10	Training on "IWRM-MIS" Software for User Level (2nd Batch)	Mr. Md. Mohsin, AddICE(IWRM) Mr. Md. Joynal Abedin, SE (O&M), IWRM Mir Elias Morshed, SE (P&D), IWRM Mr. A.N.M. Wazidullah, MIS Expert Mr. Md.Mizanur Rahman, XEN, IWRM and more from IWRM Unit & Project (16)	Level-3, ICT Room RDEC, LGED Bhaban	2	37	2
21	2015/1/11	2015/1/12	Training on "IWRM-MIS" Software for User Level (3rd Batch)	Mr. Md. Mohsin, AddICE(IWRM) Mr. Md. Joynal Abedin, SE (O&M), IWRM Mir Elias Morshed, SE (P&D), IWRM Mr. A.N.M. Wazidullah, MIS Expert Mr. Md.Mizanur Rahman, XEN, IWRM and more from IWRM Unit & Project (16)	Level-3, ICT Room RDEC, LGED Bhaban	2	19	0
22	2015/2/8	2015/2/9	Remote Sensing Training	Mr. Yoshitaka GOMI, ST Expert on GIS	Level-4, GIS	2	8	1

					Unit LGED Bhaban			
23	2015/2/10	2015/2/10	GIS Training for Planning Stage and Maintenance Stage (1)	Mr. Yoshitaka GOMI, ST Expert on GIS	Level-4, GIS Unit LGED Bhaban	1	5	1
24	2015/2/12	2015/2/12	GIS Training for Planning Stage and Maintenance Stage (2)	Mr. Yoshitaka GOMI, ST Expert on GIS	Level-4, GIS Unit LGED Bhaban	1	7	1
25	2015/2/25	2015/2/25	IWRMU & GIS Unit Joint Workshop for the Next Step	Mr. Yoshitaka GOMI, ST Expert on GIS	Level-4, GIS Unit LGED Bhaban	1	7	0
26	2015/7/26	2015/7/27	Training on "IWRM-MIS" Software for User Level (4th/1st Batch)	Mr. Shyama Prosad Adhikari, CE Mr. Md. Mohsin, AddlCE(IWRM) Mr. Md. Joynal Abedin, SE (O&M), IWRM Mr. Mir Elias Morshed, SE (P&D), IWRM Mr. A K M Sahadat Hossain, SE (O&M) Mr. A.N.M. Wazidullah, MIS Expert Mr. Md.Mizanur Rahman, XEN, IWRM Mr. Md. Aminul Islam, XEN (O&M), IWRM and more from IWRM Unit & Project (16)	Level-3, ICT Room RDEC, LGED Bhaban	2	17	2
27	2015/7/29	2015/7/30	Training on "IWRM-MIS" Software for User Level (5th/2nd Batch)	Mr. Shyama Prosad Adhikari, CE Mr. Md. Mohsin, AddlCE(IWRM) Mr. Md. Joynal Abedin, SE (O&M), IWRM Mr. Mir Elias Morshed, SE (P&D), IWRM Mr. A K M Sahadat Hossain, SE (O&M) Mr. A.N.M. Wazidullah, MIS Expert Mr. Md.Mizanur Rahman, XEN, IWRM Mr. Md. Aminul Islam, XEN (O&M), IWRM and more from IWRM Unit & Project (16)	Level-3, ICT Room RDEC, LGED Bhaban	2	17	3
28	2015/8/2	2015/8/3	Training on "IWRM-MIS" Software for User Level (6th/3rd Batch)	Mr. Md. Mohsin, AddlCE(IWRM) Mr. Md. Joynal Abedin, SE (O&M), IWRM Mr. Mir Elias Morshed, SE (P&D), IWRM Mr. A K M Sahadat Hossain, SE (O&M) Mr. A.N.M. Wazidullah, MIS Expert Mr. Md.Mizanur Rahman, XEN, IWRM Mr. Md. Aminul Islam, XEN (O&M), IWRM and more from IWRM Unit & Project (16)	Level-3, ICT Room RDEC, LGED Bhaban	2	17	2

29	2015/8/5	2015/8/6	Training on "IWRM-MIS" Software for User Level (7th/4th Batch)	Mr. Shyama Prosad Adhikari, CE Mr. Md. Mohsin, AddICE (IWRM) Mr. Mir Elias Morshed, SE (P&D), IWRM Mr. A K M Sahadat Hossain, SE (O&M) Mr. A.N.M. Wazidullah, MIS Expert Mr. Md.Mizanur Rahman, XEN, IWRM Mr. Md. Aminul Islam, XEN (O&M), IWRM and more from IWRM Unit & Project (16)	Level-11, ICT Room RDEC, LGED Bhaban	2	19	1
30	2015/8/9	2015/8/10	Training on "IWRM-MIS" Software for User Level (8th/5th Batch)	Mr. Shyama Prosad Adhikari, CE Mr. Md. Mohsin, AddICE (IWRM) Mr. Mir Elias Morshed, SE (P&D), IWRM Mr. A K M Sahadat Hossain, SE (O&M) Mr. A.N.M. Wazidullah, MIS Expert Mr. Md.Mizanur Rahman, XEN, IWRM Mr. Md. Aminul Islam, XEN (O&M), IWRM and more from IWRM Unit & Project (16)	Level-11, ICT Room RDEC, LGED Bhaban	2	21	1
31	2015/8/12	2015/8/13	Training on "IWRM-MIS" Software for User Level (9th/6th Batch)	Mr. Shyama Prosad Adhikari, CE Mr. Md. Mohsin, AddICE (IWRM) Mr. Mir Elias Morshed, SE (P&D), IWRM Mr. A K M Sahadat Hossain, SE (O&M) Mr. A.N.M. Wazidullah, MIS Expert Mr. Md.Mizanur Rahman, XEN, IWRM Mr. Md. Aminul Islam, XEN (O&M), IWRM and more from IWRM Unit & Project (16)	Level-11, ICT Room RDEC, LGED Bhaban	2	20	1
32	2015/8/16	2015/8/17	Training on "IWRM-MIS" Software for User Level (10th/7th Batch)	Mr. Shyama Prosad Adhikari, CE Mr. Md. Mohsin, AddICE(IWRM) Mr. Md. Joynal Abedin, SE (O&M), IWRM Mr. Mir Elias Morshed, SE (P&D), IWRM Mr. A K M Sahadat Hossain, SE (O&M) Mr. A.N.M. Wazidullah, MIS Expert Mr. Md.Mizanur Rahman, XEN, IWRM Mr. Md. Aminul Islam, XEN (O&M), IWRM and more from IWRM Unit & Project (16)	Level-11, ICT Room RDEC, LGED Bhaban	2	20	1

33	2015/8/19	2015/8/20	Training on "IWRM-MIS" Software for User Level (11th/8th Batch)	Mr. Shyama Prosad Adhikari, CE Mr. Md. Mohsin, AddlCE(IWRM) Mr. Md. Joynal Abedin, SE (O&M), IWRM Mr. Mir Elias Morshed, SE (P&D), IWRM Mr. A K M Sahadat Hossain, SE (O&M) Mr. A.N.M. Wazidullah, MIS Expert Mr. Md.Mizanur Rahman, XEN, IWRM Mr. Md. Aminul Islam, XEN (O&M), IWRM and more from IWRM Unit & Project (16)	Level-11, ICT Room RDEC, LGED Bhaban	2	30	1
34	2015/11/4	2015/11/5	Inspection & Performance Checking on IWRM-MIS Database Software (Online Version)	Mr. A N M Wazidullah, MIS Expert Mr. Md. Jahangir Alam, Database & Networking Officer	LGED, Jhalokathi	2	3	0
35	2015/11/11	2015/11/12	Inspection & Performance Checking on IWRM-MIS Database Software (Online Version)	Mr. A N M Wazidullah, MIS Expert Mr. Md. Jahangir Alam, Database & Networking Officer	LGED, Tangail	2	3	0
Subtotal						50	1,731	76

No	Date From	Date To	Name of Training/Workshop	Resource Person/Trainer/Lecturer	Venue	Training Day	Male	Female
1	2014/7/7	2014/7/7	Discussion Meeting on Improvement of SSW SP Development Process	Consultants of JV of SCL SETS	LGED, Natore	1	24	
2	2014/7/9	2014/7/9	Discussion Meeting on Improvement of SSW SP Development Process	Consultants of JV of SCL SETS	LGED, Tangail	1	32	1
3	2014/7/13	2014/7/13	Discussion Meeting on Improvement of SSW SP Development Process	Consultants of JV of SCL SETS	LGED, Jhalokathi	1	26	0
4	2016/2/25	2016/2/25	LCS Training for Earthwork Implementation (Batch 1 & 2)	Sociologist, IWRM Unit, UP Chairman-Hatibandha WMCA Chairman, Bajail-Borochala SP SOE, WRE, LGED Tangail SAE, CO, LGED, Sakhipur, Tangail	LGED, Tangail	1	69	19
5	2016/2/26	2016/2/26	LCS Training for Earthwork Implementation (Batch 3 & 4)	Sociologist, IWRM Unit, UP Chairman-Hatibandha WMCA Chairman, Bajail-Borochala SP SOE, WRE, LGED Tangail SAE, CO, LGED, Sakhipur, Tangail	LGED, Tangail	1	98	31
6	2016/3/2	2016/3/2	LCS Training for Earthwork Implementation (Batch 1 & 2)	Sociologist, IWRM Unit, UP Chairman-Nagar WMCA Chairman, Korial Beel SP SOE, WRE, LGED Natore SAE, CO, LGED, Baraigram, Natore	LGED, Natore	1	92	8
7	2016/3/3	2016/3/3	LCS Training for Earthwork Implementation (Batch 3 & 4)	Sociologist, IWRM Unit, UP Chairman-Nagar WMCA Chairman, Korial Beel SP SOE, WRE, LGED Natore SAE, CO, LGED, Baraigram, Natore	LGED, Natore	1	90	14
Subtotal						7	431	73

2. アウトプット 2 に関する研修

3.1. アウトプット 3 及び 4 に関する研修

No	Date From	Date To	Name of Training/Workshop	Resource Person/Trainer/Lecturer	Venue	Training Day	Male	Female
1	2013/7/14	2013/7/14	Discussion on involvement of UDCC in WMCA Activities	Ms. Chieko YASUDA, ICD Expert	L-11, RDEC, LGED Bhaban	1	26	3
2	2014/9/11	2014/9/11	Debrief Session Program on The Result of Case Study on WMCAs (Participants: Rajbari & Dhaka)	Ms. Hikaru SUGIMOTO, ICD Ex, JICA TA Mr. Faraji Shahabuddin, SE, Fardipur Reg Mr. Md. Aminul Islam, XEN (O&M), IWRM Mr. A.K.M. Mizanur Rahman, ICDO	LGED, Rajbari	1	33	1
3	2014/9/14	2014/9/14	Debrief Session Program on The Result of Case Study on WMCAs (Participants: Tangail, Jamalpur, C-Ganj)	Mr. Toru KUMAGAI, CA, JICA TA Ms. Hikaru SUGIMOTO, ICD Ex, JICA TA Mr. Md. Joynal Abedin, SE (O&M), IWRM Mr. A.K.M. Mizanur Rahman, ICDO	LGED, Tangail	1	85	2
4	2014/10/23	2014/10/23	Debrief Session Program on The Result of Case Study on WMCAs (Participants: Laxmipur & Sunamganj)	Ms. Hikaru SUGIMOTO, ICD Ex, JICA TA Mr. Md.Mizanur Rahman, XEN, IWRM Mr. A.K.M. Mizanur Rahman, ICDO	LGED, Comilla	1	38	1
5	2014/12/9	2014/12/10	Pilot Training Program for WMCA	Ms. Hikaru SUGIMOTO, ICD Ex, JICA TA UNO, UE, UCO, SOE Mirzapur, Tangail Mr. Md.Latif Hosen, Sr.AE, IWRM Mr. Md. Jahangir Murshed, Asst.ICDEx	LGED, Upazila: Mirzapur Dist: Tangail	2	42	10
6	2014/12/11	2014/12/11	Pilot Training Program for Union Level Stakeholders	Ms. Hikaru SUGIMOTO, ICD Ex, JICA TA UNO, UE, UCO, SOE Mirzapur, Tangail Mr. Md.Latif Hosen, Sr.AE, IWRM Mr. Md. Jahangir Murshed, Asst.ICDEx	LGED, Upazila: Mirzapur Dist: Tangail	1	43	6

7	2015/10/28	2015/10/29	Orientation Training on Basic Management of WMCA	XEN, Sr.AE, IWRM Unit XEN, LGED, Natore ICD Officer, JICA-LGED TA Project	LGED, Natore	2	9	4
8	2015/11/4	2015/11/5	Orientation Training on Basic Management of WMCA	XEN, Sr.AE, IWRM Unit XEN, LGED, Jhalokathi ICD Officer, JICA-LGED TA Project	LGED, Jhalokathi	2	12	4
9	2015/11/11	2015/11/12	Orientation Training on Basic Management of WMCA	XEN, Sr.AE, IWRM Unit XEN, LGED, Tangail ICD Officer, JICA-LGED TA Project	LGED, Tangail	2	10	4
10	2016/8/29	2016/8/29	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-1) ( <i>Dhobadanga-Neechpara Dr. &amp; WCS SP WMCA</i> )	XEN/Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-3 WRD/ICDO, JICA TA-02 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-14, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-5	Gorgram UP, Sadar, Nilphamari	1	27	5
11	2016/8/30	2016/8/30	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-2) ( <i>Khorerpul Sarkertari SP WMCA</i> )	XEN/Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-3 WRD/ICDO, JICA TA-02 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-14, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-5	Mogalhat UP, Sadar, Lalmonirhat	1	23	8
12	2016/8/31	2016/8/31	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-3) ( <i>Paschim Barabal FCD SP WMCA</i> )	XEN/Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-3 WRD/ICDO, JICA TA-02 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-14, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-5	Barabala UP, Mithapukur, Rangpur	1	24	5
13	2016/9/1	2016/9/1	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-4) ( <i>Beebundh WCS SP WMCA</i> )	XEN/Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-3 WRD/ICDO, JICA TA-02 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-14, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-5	Satmara UP, Sadar, Panchagarh	1	28	10

14	2016/9/25	2016/9/25	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-5) ( <i>Katakhali SP WMCA</i> )	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-14, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-5	Buripota UP, Sadar, Meherpur	1	30	7
15	2016/9/26	2016/9/26	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-6) ( <i>Khired Shah FCD SP WMCA</i> )	XEN/Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-3 ICDO, JICA TA-01 Wr.AE/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-11, UP (UDCC)-5 DOF/DOS/BRDB-4	Pragpur UP, Daulatpur, Kushtia	1	27	3
16	2016/9/27	2016/9/27	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-7) ( <i>Narayankhali FCD SP WMCA</i> )	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-14, UP (UDCC)-6 DAE/DOS/BRDB-4	Amirpur UP, Botiaghata, Khulna	1	25	7
17	2016/9/28	2016/9/28	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-8) ( <i>Tafalbari Khal SP WMCA</i> )	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 SOE/WRE, LGED (District)-2 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Baraikhali UP, Morrelganj, Bagerhat	1	24	6
18	2016/10/24	2016/10/24	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-9) ( <i>Gonipur-Rajapur SP WMCA</i> )	XEN/AE/Sociologist, IWRM Unit-3 ICDO, JICA TA-01 SOE/WRE, LGED (District)-2 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Chandrogonj UP, Sadar, Lakshmipur	1	26	6
19	2016/10/25	2016/10/25	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-10) ( <i>Roktochhari SP WMCA</i> )	XEN/AE/Sociologist, IWRM Unit-3 ICDO, JICA TA-01 SOE/WRE, LGED (District)-2 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Kanchan Nagor UP, Fatikchhari, Chittagong	1	26	5

20	2016/10/27	2016/10/27	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-11) ( <i>Chhonkhola SP WMCA</i> )	XEN/AE/Sociologist, IWRM Unit-3 ICDO, JICA TA-01 SOE/WRE, LGED (District)-2 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	PM Khali UP, Sadar, Coxsbazar	1	26	6
21	2016/11/7	2016/11/7	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-12) ( <i>Daghi-Gangpara SP WMCA</i> )	XEN/Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-3 ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Nayanagar UP, Melandah, Jamalpur	1	26	6
22	2016/11/8	2016/11/8	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-13) ( <i>Sunai Hoar SP WMCA</i> )	XEN/Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-3 ICDO, JICA TA-01 SOE/WRE, LGED (District)-2 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Muzafarpur, Kendua, Netrokona	1	27	6
23	2016/11/20	2016/11/20	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-14) ( <i>Kalmegha-Ghutabasa SP WMCA</i> )	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 SOE/WRE, LGED (District)-2 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Kalmegha UP Pathorghata, Barguna	1	24	6
24	2016/11/21	2016/11/21	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-15) ( <i>Hetalia-Madarbunia FCD SP WMCA</i> )	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Madarbunia UP, Sadar, Patuakhali	1	25	6
25	2016/11/22	2016/11/22	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-16) ( <i>Nilti-Chirapara FCD SP WMCA</i> )	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 SOE/WRE, LGED (District)-2 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Chirapara UP, Kawkhali, Pirojpur	1	26	6

26	2016/11/23	2016/11/23	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-17) ( <i>Charmonai FCD SP WMCA</i> )	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Charmonai UP, Sadar, Barisal	1	23	5
27	2017/12/5	2017/12/5	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-18) ( <i>Dakshin Gaspala Chhora SP WMCA</i> )	XEN/AE/Sociologist, IWRM Unit-3 ICDO, JICA TA-01 SOE/WRE, LGED (District)-2 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Fothepur UP, Gowainghat, Sylhet	1	29	6
28	2017/12/6	2017/12/6	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-19) ( <i>Teli Haor SP WMCA</i> )	XEN/AE/Sociologist, IWRM Unit-3 ICDO, JICA TA-01 SOE/WRE, LGED (District)-2 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Dolarbazar UP Chhatak, Sunamganj	1	25	6
29	2017/12/7	2017/12/7	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-20) ( <i>Noymullah Khal SP WMCA</i> )	SE/XEN/AE/Sociologist, IWRM Unit-4 ICDO, JICA TA-01 SOE/WRE, LGED (District)-2 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Laskerpur UP, Sadar, Habiganj	1	28	5
30	2016/12/21	2016/12/21	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-21) ( <i>Chukdar Kandi Khal SP WMCA</i> )	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Charsensas UP, Bhedarganj, Shariatpur	1	25	6
31	2016/12/22	2016/12/22	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-22) ( <i>Kamarer Khal SP WMCA</i> )	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Bajitpur UP, Rajoir, Madaripur	1	25	5
32	2017/1/29	2017/1/29	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-23) ( <i>Dosarpara-Kairakhola SP</i> )	XEN/Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-3 ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3	Latabdi UP, Sirajdikhan, Munshiganj	1	30	6

			WMCA)	WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4				
33	2017/1/30	2017/1/30	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-24) ( <i>Noli Khal SP WMCA</i> )	XEN/Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-3 ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Baktarpur UP, Kaliganj, Gazipur	1	27	6
34	2017/2/5	2017/2/5	In-depth Workshop in Umed Ali SP	XEN/Sociologist, IWRM Unit-2 JICA Ex-03, JICA BD-2, ICDO, JICA TA-01 XEN/WRE, LGED (District)-2 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-4, Beneficiaries-54	SP Area, Ajgana, Mirzapur, Tangail	1	71	3
35	2017/2/6	2017/2/6	In-depth Workshop in Umed Ali SP	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 UE(SAE)/CO, Upazila LGED-2 WMCA MC-4, Beneficiaries-100	SP Area, Ajgana, Mirzapur, Tangail	1	79	20
36	2017/2/7	2017/2/7	In-depth Workshop in Umed Ali SP	XEN/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 UE(SAE)/CO, Upazila LGED-2 WMCA MC-4, Beneficiaries-64	SP Area, Ajgana, Mirzapur, Tangail	1	69	7
37	2017/2/12	2017/2/12	In-depth Workshop in Umed Ali SP	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 UE(SAE)/CO, Upazila LGED-2 WMCA MC-4, Beneficiaries-87	SP Area, Ajgana, Mirzapur, Tangail	1	81	17
38	2017/2/13	2017/2/13	In-depth Workshop in Umed Ali SP	SE/XEN/Sociologist, IWRM Unit-3 ICDO, JICA TA-01 XEN(AE)/WRE, LGED (District)-2 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-4, Beneficiaries-69	SP Area, Ajgana, Mirzapur, Tangail	1	71	2
39	2017/3/5	2017/3/5	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-25) ( <i>Kumirar Beel FCD SP WMCA</i> )	XEN/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Baliadangi UP, Sadar, Chapainawabganj	1	28	6

40	2017/3/6	2017/3/6	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-26) ( <i>Malbanda WCS SP WMCA</i> )	XEN/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 ACE-D/XEN/SOE/WRE, LGED (District)-4 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-13, UP (UDCC)-5 DOF/DAE//BRDB-3	Kalma UP, Tanore, Rajshahi	1	25	6
41	2017/3/12	2017/3/12	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-27) ( <i>Ramswarpur-Kachuarampur FCD SP WMCA</i> )	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/Sr.AE/SOE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-11, UP (UDCC)-6 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Majhpara UP, Atghoria, Pabna	1	17	4
42	2017/3/13	2017/3/13	Interactive Workshop on O&M of SSWR Infrastructure for WMCA and Union Level Stakeholders (Batch-28) ( <i>Beel Keshpathar FCD SP WMCA</i> )	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 SE(XEN)/XEN-R/WRE/SOE, LGED (District)-4, UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-13, UP (UDCC)-3 DOF/DAE/DOS/BRDB-5	Chopinagar UP, Shajahanpur, Bogra	1	30	5
43	2017/4/25	2017/4/25	Workshop on Possible Support for Chamta WMCA by Union Level Stakeholders	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/WRE/SOE, LGED (District)-3, UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-13, UP (UDCC)-7 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Basanda UP, Sadar, Jhalokathi	1	28	5
44	2017/4/26	2017/4/26	Workshop on Operation & Maintenance for Chamta Drainage Subproject	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/WRE/SOE, LGED (District)-3, UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-13	Basanda UP, Sadar, Jhalokathi	1	17	3
45	2017/5/14	2017/5/14	In-depth Workshop in Chamta Drainage SP	XEN/Sociologist, IWRM Unit-2 JICA Ex-01, ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-4, Beneficiaries-94	Chamta SP Area, Basanda, Sadar, Jhalokathi	1	69	13
46	2017/5/15	2017/5/15	In-depth Workshop in Chamta Drainage SP	XEN/Sociologist, IWRM Unit-2 JICA Ex-01, ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-4, Beneficiaries-128	Chamta SP Area, Basanda, Sadar, Jhalokathi	1	49	68

47	2017/5/16	2017/5/16	In-depth Workshop in Chamta Drainage SP	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-4, Beneficiaries-144	Chamta SP Area, Basanda, Sadar, Jhalokathi	1	122	30
48	2017/5/17	2017/5/17	In-depth Workshop in Chamta Drainage SP	Sociologist, IWRM Unit-1 ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-4, Beneficiaries-92	Chamta SP Area, Basanda, Sadar, Jhalokathi	1	58	31
49	2017/5/18	2017/5/18	In-depth Workshop in Chamta Drainage SP	Sociologist, IWRM Unit-1 ICDO, JICA TA-01 XEN/SOE/WRE, LGED (District)-3 UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-4, Beneficiaries-62	Chamta SP Area, Basanda, Sadar, Jhalokathi	1	41	20
50	2017/5/23	2017/5/23	Workshop on Possible Support for Umed Ali WMCA by Union Level Stakeholders	XEN/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/WRE/SOE, LGED (District)-3, UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-14, UP (UDCC)-7 DOF/DAE/DOS/BRDB-4	Ajgana UP, Mirzapur, Tangail	1	23	5
51	2017/5/24	2017/5/24	Workshop on Operation & Maintenance for Umed Ali Subproject	XEN/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/WRE/SOE, LGED (District)-3, UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-14	Umed Ali WMCA, Ajgana, Mirzapur, Tangail	1	23	4
52	2017/7/12	2017/7/12	Workshop on Operation & Maintenance for Korial Beel Subproject	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/WRE/SOE, LGED (District)-3, UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12	Korial Beel WMCA, Nagor, Baraigram, Natore	1	19	4
53	2017/7/13	2017/7/13	Workshop on Possible Support for Korial Beel WMCA by Union Level Stakeholders	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/WRE/SOE, LGED (District)-3, UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-14, UP (UDCC)-7 DOF/DAE/DOS/BRDB/BWDB-5	Nagor UP Baraigram, Natore	1	25	7
54	2017/7/23	2017/7/23	In-depth Workshop in Korial Beel SP	AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-02 Sr.AE/SOE, LGED (District)-2 UE/CO, Upazila LGED-2 WMCA MC-4, Beneficiaries-68	Korial Beel WMCA, Nagor, Baraigram, Natore	1	36	36

55	2017/7/24	2017/7/24	In-depth Workshop in Korial Beel SP	Sociologist, IWRM Unit-1 ICDO, Site Engineer-JICA TA-02 SOE, LGED (District)-1 UE/CO, Upazila LGED-2 WMCA MC-4, Beneficiaries-95	Korial Beel WMCA, Nagor, Baraigram, Natore	1	89	14
56	2017/7/25	2017/7/25	In-depth Workshop in Korial Beel SP	Sociologist, IWRM Unit-1 ICDO, JICA TA-01 SOE, LGED (District)-1 UE/CO, Upazila LGED-2 WMCA MC-4, Beneficiaries-92	Korial Beel WMCA, Nagor, Baraigram, Natore	1	84	20
57	2017/7/26	2017/7/26	In-depth Workshop in Korial Beel SP	AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 Sr.AE/SOE, LGED (District)-2 UE/CO, Upazila LGED-2 WMCA MC-4, Beneficiaries-91	Korial Beel WMCA, Nagor, Baraigram, Natore	1	62	38
58	2017/8/7	2017/8/7	Workshop on Operation & Maintenance for Bajail Boroachala Subproject	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/WRE/SOE, LGED (District)-3, UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-12	Bajail Boroachala Khal WMCA, Hatibandha, Sakhipur, Tangail	1	19	4
59	2017/8/8	2017/8/8	Workshop on Possible Support for Bajail Boroachala Khal WMCA by Union Level Stakeholders	Sr.AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 XEN/WRE/SOE, LGED (District)-3, UE/SAE/CO, Upazila LGED-3 WMCA MC-14, UP (UDCC)-7 DOF/DAE/DOS/BRDB/BWDB-5	Hatibandha UP Sakhipur, Tangail	1	28	6
60	2017/8/20	2017/8/20	In-depth Workshop in Bajail Boroachala SP	AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-03 Sr.AE/WRE, LGED (District)-2 UE, Upazila LGED-1 WMCA MC-4, Beneficiaries-87	Bajail Boroachala Khal SP Area, Hatibandha, Sakhipur, Tangail	1	56	50
61	2017/8/21	2017/8/21	In-depth Workshop in Bajail Boroachala SP	AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 Sr.AE/WRE, LGED (District) UE, Upazila LGED WMCA MC-4, Beneficiaries-59	Bajail Boroachala Khal SP Area, Hatibandha, Sakhipur, Tangail	1	45	15
62	2017/8/22	2017/8/22	In-depth Workshop in Bajail Boroachala SP	AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 Sr.AE/WRE, LGED (District) UE, Upazila LGED-01 WMCA MC-4, Beneficiaries-60	Bajail Boroachala Khal SP Area, Hatibandha, Sakhipur, Tangail	1	60	7

63	2017/8/23	2017/8/23	In-depth Workshop in Bajail Boroachala SP	AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 Sr.AE/WRE, LGED (District) UE, Upazila LGED-01 WMCA MC-4, Beneficiaries-47	Bajail Boroachala Khal SP Area, Bashtoil, Mirzapur, Tangail	1	52	0
64	2017/8/24	2017/8/24	In-depth Workshop in Bajail Boroachala SP	AE/Sociologist, IWRM Unit-2 ICDO, JICA TA-01 Sr.AE/WRE, LGED (District) UE, Upazila LGED-01 WMCA MC-4, Beneficiaries-50	Bajail Boroachala Khal SP Area, Bashtoil, Mirzapur, Tangail	1	56	0
Subtotal						68	2,456	628

○ 参加者要約

	Number of Training	Training Day	Number of Participants		
			Male	Female	Total
Output 1	35	50	1,731	76	1,807
Output 2	7	7	431	73	504
Outputs 3 and 4	64	68	2,456	628	3,084
Total	106	125	4,618	777	5,395

添付資料 9: 実施会合一覧

No	Date	Name of Meeting	Agenda	Venue	Chairperson	No of Participants
1	2012/10/23	1st Internal Meeting with IWRMU	To introduce between expert and IWRM Unit staff	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Abdus Shaheed, Additional Chief Engineer, LGED & Project Director, TA Project	25
2	2013/2/10	2nd Internal Meeting with IWRMU	Project Introduction and ongoing & incoming activities	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Abdus Shaheed, Additional Chief Engineer, LGED & Project Director, TA Project	20
3	2013/3/20	1st JCC Meeting	> Brief on TA Project and Function of JCC > Project On-going activities and next year plan > Annual Plan Approval	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Md. Wahidur Rahman, Chief Engineer, LGED & Chairperson, JCC	40
4	2013/4/4	Discussion Meeting for Pilot Site selection and Other Issues	Discussion on Pilot Site Selection, O&M Guidelines, MIS	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Md. Abdus Shaheed, Additional Chief Engineer, LGED & Project Director, TA Project	22
5	2013/5/28	Discussion Meeting for MIS Development in IWRM Unit	MIS Development in IWRM Unit	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Md. Abdus Shaheed, Additional Chief Engineer, LGED & Project Director, TA Project	20
6	2013/7/14	Discussion Meeting on involvement of UDCC in WMCA Activities	> Review UDCC Mechanism in LGRD > Share examples of UDCC support to WMCA > Discuss how to increase support to WMCA through UDCC	Training Room-1, Level-11, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Abdus Shaheed, Additional Chief Engineer, LGED & Project Director, TA Project	30
7	2013/7/16	Discussion Meeting on Revised Operation & Maintenance Guideline	> Comments on Draft O&M Guideline 2013 > Comments on Draft Guideline "SP O&M (for Professionals)	Addl CE (IWRM) Office Room, Level-6, LGED Bhaban	Mr. Md. Abdus Shaheed, Additional Chief Engineer, LGED & Project Director, TA Project	15
8	2013/7/28	Discussion Meeting on Revised Operation & Maintenance Guideline		Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Md. Abdus Shaheed, Additional Chief Engineer, LGED & Project Director, TA Project	27

9	2013/12/11	2nd JCC Meeting	> Approval of Minutes of 1st JCC Meeting > Follow-up report of 1st JCC Meeting > Approval of Pilot Site Selection and Next Year Plan with Budget	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Md. Wahidur Rahman, Chief Engineer, LGED & Chairperson, JCC	37
10	2014/2/4	Discussion Meeting on PRA and Baseline Survey in Pilot Site under TA Project	>PRA Baseline Survey Questionnaire and authorization workshop > Schedule of the Field Survey	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Abdus Shaheed, Additional Chief Engineer, LGED & Project Director, TA Project	28
11	2014/2/23	Discussion Meeting on PRA and Baseline Survey in Pilot Site under TA Project	>PRA Baseline Survey Questionnaire and authorization workshop > Schedule of the Field Survey	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Joynal Abedin SE, LGED & PM-TA Project	21
12	2014/4/2	Discussion Meeting on Future Vision of SSW Database	> To discuss about MIS development vision in short-term and long-term especially on the database structures	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Joynal Abedin SE, LGED & PM-TA Project	10
13	2014/6/10	Farewell Lunch	for AddICE(IWRM)/PD	Level-15, Dinig Hall, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Abdus Shaheed, Additional Chief Engineer, LGED & Project Director, TA Project	50
14	2014/6/11	Review Meeting on Draft MIS Software (New O&M Database)	> To share about on-going development progress of MIS software and finalize	Level-11, Room-1, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Joynal Abedin SE, LGED & PM-TA Project	29
15	2014/6/16	Internal Meeting of JICA-LGED TA Project	> Pilot Site Activities > TA Progress	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Joynal Abedin SE, LGED & PM-TA Project	12
16	2014/7/2	Discussion Meeting & Presentation on Draft MIS Software	> Review & Discussion > Briefing to New AddICE(IWRM)	Level-11, Room-1, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Shyama Prosad Adhikari AddICE(IWRM)	15
17	2014/7/17	Discussion Meeting on Environment Manual	Environmental issues related to SSW SP	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Azaz Morshed Chowdhury XEN (Env), IWRM Unit	12
18	2014/7/24	Review Meeting on MIS Software Development	> To share about on-going development progress of MIS software and finalize	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Md. Wahidur Rahman, Chief Engineer, LGED & Chairperson, JCC	26
19	2014/8/6	Meeting on Draft of FS for Korial Beel SP	To share the draft FS Report	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Md. Shahidur Rahman Pramanik SE (P&M), LGED & PM-TA Project	13
20	2014/8/11	Planning Discussion Meeting for Korial Beel SP in Natore	Share discussion for SP Planning	Laxmichamari Govt. Primary School, Boraigram, Natore	Local Representative & Others with Mr. Akihiro Matsuoka, IWRD Ex	50
21	2014/8/13	Meeting on Planning Concept Report for Chamta	To discuss how to carry out FS for Chamta Drainage SP	Training Room-1, Level-11, RDEC	Md. Shahidur Rahman Pramanik SE (P&M), LGED & PM-TA Project	16

		Drainage SP in Jhalakathi		Building, LGED HQ		
22	2014/8/14	Open Public Meeting to Form Organizing Committee to Establis WMCA	to Form Organizing Committee and take decision on various issues	Laxmichamari Govt. Primary School, Boraigram, Natore	Mr. Md. Abdur Rahim Shaikh Executive Engineer, Natore with Mr. Toru KUMAGAI and Local People	60
23	2014/8/26	Meeting on sharing workplan of ICD Expert	to share the ICD Expert workplan	CA Room, JICA TA Project, L-6, IWRM Unit, RDEC, LGED HQ	Mr. Md. Joynal Abedin SE, LGED & PM-TA Project	10
24	2014/9/2	Meeting on Planning Concept Report for Bajail-Borochala SP in Tangail	To discuss how to carry out FS for Bajail-Borochala SP	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Md. Shahidur Rahman Pramanik SE (P&M), LGED & PM-TA Project	26
25	2014/9/8	Meeting on sharing workplan of GIS ST Expert	to share the GIS Expert workplan	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Toru KUMAGAI Chief Adviser, JICA TA Project	12
26	2014/9/22	Discussion Meeting on SSW SP Dev Process Improvement (1st)	To simplify the SP Preparation Process	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Shyama Prosad Adhikari Additional Chief Eng (IWRM)	30
27	2014/9/24	3rd JCC Meeting	> Approval Minutes of 2nd JCC Meeting > Follow-up report of 2nd JCC Meeting > Project Progress (Jan-Aug 2014) > Annual Work Plan and Revision of PO	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Md. Wahidur Rahman, Chief Engineer, LGED & Chairperson, JCC	37
28	2014/9/29	Discussion Meeting on SSW SP Dev Process Improvement (2nd)	>Subproject Categories and Development Process-Overview > New Flow Chart (Summary) > Existing Flow Chart (Summary) > New Flow Chart (Detail)	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Mohsin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	
29	2014/11/10	Discussion Meeting on SSW SP Dev Process Improvement (3rd)	>Subproject Categories and Development Process-Overview > New Flow Chart (Summary) > Existing Flow Chart (Summary) > New Flow Chart (Detail)	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Mohsin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	27
30	2014/11/19	Discussion Meeting on SSW SP Dev Process Improvement (4th)	> Discussion on Improvement of SSW SP Dev. Process	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Mohsin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	9
31	2014/11/20	Meeting on Trg Materials Prep for WMCA Members & UP level Stakeholders	> To formulate Training Materials for WMCA Members and Union Level Stakeholders	LGED, Upazila: Mirzapur, District: Tangail	Molla Mizanur Rahman Executive Engineer, LGED Tangail	41
32	2014/11/24	Meeting on Draft Feasibility Study Report for Jhalakathi	>Discussion on Draft FS Report	Training Room No-1, Level-11, RDEC	Mir Elias Morshed SE (P&D), IWRM Unit	17

		District for Chamta Drainage SP's		Building, LGED HQ	LGED HQ	
33	2014/12/4	Discussion Meeting on SSW SP Dev Process Improvement (5th)	> Discussion on Improvement of SSW SP Dev. Process	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Mohsin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	9
34	2015/1/27	Meeting of GIS Expert Work Plan	> To discuss the work plan Mr. Yoshitaka GOMI, ST Expert on GIS	Meeting Room-4 JICA BD Office	Mr. Md. Joynal Abedin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	14
35	2015/1/27	Meeting of ICD Expert Work Plan	> To discuss the work plan of Ms. Hikaru SUGIMOTO, ICD Expert	Meeting Room-4 JICA BD Office	Mr. Md. Joynal Abedin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	14
36	2015/1/27	Meeting of GIS Expert Work Plan	> To discuss the work plan of Mr. Yoshitaka GOMI, ST Expert on GIS with GIS Unit	Meeting Room-4 JICA BD Office	Mr. Md. Joynal Abedin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	7
37	2015/2/10	Discussion Meeting on Training Materials and a TOT Manual	> Discussion with IWRM Unit Staff	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Mir Elias Morshed SE (P&D), IWRM Unit LGED HQ	10
38	2015/4/5	Meeting on "To Finalize Training Materials for WMCA and Union-Level Stakeholders"	> Training Handbook on Basic Management [1st Edition-1] > Water Resources Infrastructure O&M Easy Guide Book [1st Edition-1]	Room-2, Level-11, RDEC Building, LGED HQ	Mir Elias Morshed SE (P&D), IWRM Unit LGED HQ	14
39	2015/4/12	Meeting on "To Finalize Training Materials for WMCA and Union-Level Stakeholders"	> Training Handbook on Basic Management [1st Edition] > Water Resources Infrastructure O&M Easy Guide Book [1st Edition] > WMCA Support Guide for Union S/H > ToT Manual and DVD	Room-2, Level-11, RDEC Building, LGED HQ	Mir Elias Morshed SE (P&D), IWRM Unit LGED HQ	18
40	2015/5/6	Meeting on "To Learn Lessons from the Japan Training"	> Report on Japan Training and Presentation to JICA HQ > Welcome Lunch for New ACE and SE	Room-1, Level-11, RDEC Building, LGED HQ	Toru KUMAGAI Chief Adviser, JICA TA Project	34
41	2015/5/31	4th JCC Meeting	> Approval Minutes of 3rd JCC Meeting > Follow-up report of 3rd JCC Meeting > Project Progress (Oct-12 to Apr-15) > Next Year Budget (15-16)	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Shyama Prosad Adhikari, Chief Engineer, LGED & Chairperson, JCC	43
42	2015/6/18	Joint Evaluation Meeting with LGED & JICA	> Joint Review Mission (Mid Term)	Conference Room No-1, JICA BD Office	Hiroyuki Tomita, Sr. Representative JICA BD Office	13
43	2015/6/22	5th JCC Meeting	> Joint Review Mission (Mid Term)	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Shyama Prosad Adhikari, Chief Engineer, LGED & Chairperson, JCC	43

44	2015/7/28	1st Monthly Meeting of IWRMU	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; Result of JICA Mid Term Review Survey</li> <li>&gt; Revised PDM of JICA TA</li> <li>&gt; Achievement of 1st Half of JICA TA</li> <li>&gt; Next Steps</li> <li>&gt; IWRMU Monthly Meeting Plan</li> </ul>	Room-2, Level-11, RDEC Building, LGED HQ	Mr. Md. Joynal Abedin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	25
45	2015/8/4	Discussion Meeting on Preparatory Works for Training of Trainers (TOT) for WMCA and UDCC Training	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; Preparation of TOT Time Schedule</li> <li>&gt; Selection of TOT Trainers</li> <li>&gt; Reviewing the Contents of TOT Manual (Bengali Version)</li> </ul>	Level-6, IWRM Unit, RDEC Building, LGED HQ	Mr. A K M Sahadat Hossain SE (O&M), IWRM Unit LGED HQ	13
46	2015/9/1	September Monthly Meeting of IWRMU	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; Component wise Report from Each Group</li> </ul>	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Md. Joynal Abedin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	24
47	2015/10/6	October Monthly Meeting of IWRMU	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; Introduction of New Chief Engineer</li> <li>&gt; Report from Each Group</li> </ul>	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Md. Joynal Abedin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	26
48	2015/10/25	Discussion Meeting of Design & Estimate of Bajail Boroachala SP, Tangail	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; Discussion on Design &amp; Estimate</li> </ul>	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Md. Joynal Abedin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	18
49	2016/1/12	Review Meeting on Project	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; Review on Activities</li> <li>&gt; Utilization of Local Man-Month (National)</li> <li>&gt; Use of Logistics of TA Team</li> <li>&gt; Miscellaneous</li> </ul>	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Md. Mohsin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	27
50	2016/6/21	Review Meeting on Project before 6th JCC	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 6th JCC: Documents and necessary arrangements</li> <li>2. Revision of Guidelines</li> <li>3. Civil Work Supervision on Pilot site I) especially on Tangail</li> <li>4. WMCA Capacity Development</li> <li>5. Overall Training Program for FY 2016-17</li> </ol>	Office Room AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	Mr. Md. Mohsin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	12
51	2016/6/27	6th JCC Meeting	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; Approval Minutes of 4th &amp; 5th JCC</li> <li>&gt; Follow-up report of 4th &amp; 5th JCC</li> <li>&gt; Project Progress &amp; Annual Plan</li> <li>&gt; Next Year Budget (15-16)</li> </ul>	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Shyama Prosad Adhikari, Chief Engineer, LGED & Chairperson, JCC	40
52	2016/10/6	Review Meeting on Construction Work of Bajail Boroachala SP in Tangail of	<ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; Progress Review of Construction of Hydraulic Structure of Bajail Boroachala SP in Tangail</li> </ul>	Office Room AddICE (IWRM), LGED &	Mr. Md. Mohsin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	10

		JICA-LGED TA Project		PD-TA Project		
53	2016/12/14	Review Meeting of JICA-LGED TA Project	> Progress Review of Project Activities	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Md. Mohsin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	26
54	2017/1/8	2nd Working Group Meeting on SSWRD Guideline Development	>Discussion on Guideline Documentation Progress	Office Room SE-P&D (IWRM), LGED & PM-TA Project	Md. Moshur Rahman SE (P&M), LGED & TA Project	9
55	2017/2/16	Review Meeting of JICA-LGED TA Project	> Progress Review of Project Activities > PDM & PO Revised and Proj Exte > 7th JCC Meeting Preparation	Office Room AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	Mr. Md. Mohsin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	21
56	2017/3/2	7th JCC Meeting	> Project Implementation Schedule including Term Extension	Seminar Room, Level-4, LGED Bhaban	Mr. Shyama Prosad Adhikari, Chief Engineer, LGED & Chairperson, JCC	33
57	2017/3/14	2nd Working Group Meeting on SSWRD Guideline Development	>Discussion on Guideline Documentation Progress	Office Room SE-O&M (IWRM), LGED & PM-TA Project	Mr. A K M Sahadat Hossain SE (O&M), IWRM Unit LGED HQ	11
58	2017/5/8	Review Meeting of JICA-LGED TA Project	> Progress Review of Project Activities	Office Room AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	Mr. Md. Mohsin AddICE (IWRM), LGED & PD-TA Project	20
59	2017/7/20	3rd Working Group Meeting on SSWRD Guideline Development	>Discussion on Guideline Documentation Progress	Office Room SE-O&M (IWRM), LGED & PM-TA Project	Mr. A K M Sahadat Hossain SE (O&M), IWRM Unit LGED HQ	10
60	2017/8/3	4th Working Group Meeting on SSWRD Guideline Development	>Discussion on Guideline Documentation Progress	Office Room SE-O&M (IWRM), LGED & PM-TA Project	Mr. A K M Sahadat Hossain SE (O&M), IWRM Unit LGED HQ	10

## 添付資料 10: 主要面談者一覧

- JICA バングラデシュ事務所
  - 西片 高俊 所長
  - 荒 仁 次長
  - 勝木 龍一 企画調査員
  
- バングラデシュ国 住民参加による統合水資源開発のための能力向上プロジェクト【有償勘定技術支援】
  - 足立 健一 チーフアドバイザー/ 水管理
  - 小泉 亘司 統合型水資源開発
  - 庄子 明大 業務調整 / コミュニティー開発
  - Mr. Md. Jahangir Murshed ICD & Env. Office
  - Mr. Abu Naser Mohammad MIS Expert
  - Wazidullah
  - Mr. Md. Abdus Sadeque Water Resources Development Sp (Eng)
  - Mr. Hasan Ahmed Sharif HR Generalist
  
- 地方政府技術局 (LGED)
  - Mr. Shyama Prosad Adhikari Chief Engineer
  - Mr. Md. Mohsin Additional Chief Engineer
  - Mr. A K M Shahadat Hossain Superintending Engineer (Operation & Maintenance)
  - Mr. Hasan Mahmud Executive Engineer (Planning & Design)
  - Mr. Md. Mizanur Rahman Executive Engineer (Monitoring & Evaluation)
  - Mr. Ismail Sikder Executive Engineer (Operation & Maintenance)
  - Mr. Dd. Aminur Rahman Assistant Engineer (Operation & Maintenance)
  - Mr. Gopal Krishna Debnath Project Director SSWRDP-JICA
  - Mr. Md. Delwar Hossain Executive Engineer, LGED, Tangail
  - Mazumde
  - Mr. Kazi Fahad Kuddus Upazila Engineer, LGED, Sakhipur, Tangail
  - Mr. Md. Arefur Rahman Upazila Engineer, LGED, Mizapur, Tangail
  - Mr. Sajib Kumar Das Assistant Water Engineer, LGED, Tangail
  - Mr. Md. Jahangir Alam Database Cum Network Officer
  
- Bajail Borochala WMCA
  - Mr. Md. Nabin Hossain Chairman
  - Mr. Md. Motiar Rahman Secretary
  - Mr. Md. Anowar Hossain Treasurer
  - Mr. Md. Alauddin Member
  
- Umed Ali WMCA
  - Mr. Md. Shahjahan Mia Chairman
  - Mr. Md. Anwar Hossain Secretary
  - Mr. Osman Sikder Accountant
  
- バングラデシュ国小規模水資源開発事業 (フェーズ 2) 案件実施促進支援 (JICA-2 SAPI Team)
  - 関口 洋二郎 総括/事業計画策定支援
  - 米川 真美 組織開発/研修(1)
  - 松浦 夏野 組織開発/研修(2)